

平成27年度

事業報告

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

目 次

	(頁)
第1 概要	1
第2 事業の状況	
1. 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業	2
2. 「教育・研究図書有効活用プロジェクト」事業	6
3. 「社会の変化に対応した独自の取り組み」事業	9
4. 「科学知識の普及・啓発」事業	10
第3 会議等.....	11
[別 表]	
(1) 平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表(一般科学研究)	14
(2) 平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表(実践研究)	25
(3) 平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表(海洋・船舶科学研究)	27
(4) 平成27年度海外発表促進助成対象者一覧表	30
(5) 平成26年度笹川科学研究助成奨励賞受賞者一覧	36
(6) 平成27年度教育・研究図書有効活用プロジェクト 図書寄贈実績	37
(7) 平成27年度サイエンスメンター制度研究一覧表	38
(8) 平成27年度立方体地球出前講義開催一覧表.....	39
(9) 役員名簿.....	40
(10) 評議員名簿.....	41

第1 概要

社会的課題の解決や経済再生の原動力として、科学技術とイノベーションの一体的な推進が求められている。しかしながら、科学・技術の振興には、研究投資や研究者の育成が必要とされるほか、広く一般市民の科学に対する関心の高まりが不可欠と言える。また、中国への図書寄贈を通じた文化交流については、高まる日本語図書への需要に応じる形で大学図書館への寄贈を継続しており、国家間の問題を超越して、着実な進展を見せている。

平成27年度事業実施にあたっては、評議員、理事等のアドバイスを受けながら、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて、以下の目的を達成することに努めた。

1. 科学・技術に関する若手人材の育成、研究の全国的な掘り起こしを図るため、平成27年度笹川科学研究助成は、320件の科学研究助成を行った。また、助成を受けた研究者の研究活動の成果を社会にアピールするため、成果発表会を開催し、学術成果の広範な浸透・普及の促進を図った。

2. 日本で収集した教育・研究図書を中国の大学・研究機関に約16万冊の日本語図書を寄贈し、日本文化の理解促進を図るとともに、日中双方の「作文コンクール」「日本知識大会」を実施することにより、日本と中国における相互理解の促進と友好意識の醸成を目指した。

3. 高校生を対象とした、経験豊かな科学者による研究指導（メンター）制度を実施し、次代の科学・技術を担う人材の育成を目指す一方、難解となりがちな科学・技術を、分かりやすく身近な形で一般に伝える事業を行い、社会への科学・技術の浸透を図った。

4. 本会のWebサイトの科学実験データベースのコンテンツの追加や科学映像作品を教育現場で活用するための出前講義等を行い、科学知識の普及・啓発に努めた。

第2 事業の状況

1. 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業

本事業は、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

① 内容

イ. 若手研究者の研究奨励（一般科学研究助成）

a. 名称：笹川科学研究助成

b. 対象領域：人文・社会科学および自然科学（医学を除く）

c. 助成件数：242件 ※ 研究中止2件を含む

人文・社会系	38件	数物・工学系	33件	化学系	43件
生物系	87件	複合系	41件		

[別表（1）平成27年度笹川科学研究助成助成対象者一覧表]

d. 助成金額：149,535,251円（1件当たり平均金額623,064円）

e. 申請資格：大学院生あるいは大学等の所属機関で非常勤・任期付き雇用研究者であって、35歳以下の者（外国人留学生を含む）

ロ. 特定分野の研究奨励

（イ）実践研究助成

a. 名称：笹川科学研究助成

b. 対象領域

（1）実践研究：博物館や学校、NPOなどに所属している者が、その活動において直面している社会的諸問題の解決に向けて事例研究や実証実験を実践の場において行い、その結果を検証報告としてまとめ、社会に公開するプロセスを総称して、実践研究とする。

（2）学芸員・司書等が行う調査・研究：

学芸員・司書等が生涯学習施設の活性化に資する調査・研究

c. 助成件数：28件

[別表（2）平成27年度笹川科学研究助成助成対象者一覧表]

d. 助成金額：9,820,222円（1件当たり平均金額350,722円）

e. 申請資格：教員、学芸員、図書館司書、スクールカウンセラー、指導員等の専門的立場にある者

（ロ）海洋・船舶科学研究助成

a. 名称：笹川科学研究助成

b. 対象領域：「海洋学および海洋関連科学」ならびに「船舶および船舶関連科学」で、その成果が海洋・船舶関係に直結する研究（人文・社会科学を含む）

c. 助成件数：50件 ※ 研究中止1件を含む

[別表（3）平成27年度笹川科学研究助成助成対象者一覧表]

- d. 助成金額：32,333,739円（1件当たり平均金額659,872円）
- e. 申請資格：大学院生あるいは大学等の所属機関で研究活動に従事する者であって、35歳以下の者（外国人留学生を含む）

ハ. 研究成果公表支援

（イ）海外発表助成

- a. 名称：海外発表促進助成
- b. 申請資格：笹川科学研究助成を受けた者
- c. 実施内容

（1）平成27年度「海外発表促進助成」

- i) 助成件数：69件

[別表（4）平成27年度海外発表促進助成 対象者一覧表]

- ii) 助成金額：15,054,008円（1件当たり平均金額218,174円）

（2）平成28年度「海外発表促進助成」の募集案内および第1期助成計画策定

ニ. 「笹川科学研究奨励賞」受賞研究発表会の開催

平成26年度笹川科学研究助成者の各領域2名を笹川科学研究奨励賞の受賞者として選出し、平成27年4月13日（月）にANAインターコンチネンタルホテル東京において研究成果の発表会を、笹川スポーツ財団と合同で開催した。

[別表（5）平成26年度笹川科学研究助成奨励賞受賞者一覧表]

ホ. 「研究奨励の会」「研究者交流会」の開催

平成27年4月13日（月）にANAインターコンチネンタルホテル東京において、「研究奨励の会」を笹川スポーツ財団と合同で開催し、平成27年度笹川科学研究助成の交付決定通知書を手交した。また、研究者間の情報交換の場として「研究者交流会」を開催した。



ヘ. 「笹川科学研究助成・笹川スポーツ研究助成合同シンポジウム」の開催

平成27年9月6日（日）日本財団ビルにおいて『未来を創る研究者が目指すもの』をテーマに、笹川スポーツ財団と合同でシンポジウムを開催した。

諸先輩から次代を担う若手研究者へのメッセージをいただき、研究者が自身の未来に向けて何をを目指すか考え、さまざまな分野の研究者と語り合う機会になることを願って開催したもので、両財団の助成者をはじめ若手研究者を中心に55名の参加があった。

ト. 研究助成の推進

(イ) 平成28年度笹川科学研究助成計画原案の作成

a. 募集計画策定等

募集要項の作成および選考方針については、笹川科学研究助成事業委員会において、また、選考基準や選考細則については、笹川科学研究助成領域別選考委員会の議を得て策定した。

b. 公募

大学、研究機関、学会等約600箇所および博物館、図書館等約600箇所に募集のためのメール配信を行い、広く周知した。

(1) 募集期間

学術研究：平成27年10月1日～平成27年10月15日

実践研究：平成27年11月1日～平成27年11月16日

(2) 応募件数 1,542件の研究計画の申請を受付した。

一般科学研究 1,283件、実践研究 120件、海洋・船舶科学研究 139件

c. 助成計画原案の作成

笹川科学研究助成領域別選考委員会での審査選考を経て、平成28年度笹川科学研究助成計画原案を作成した。

(ロ) 平成26年度笹川科学研究助成の研究報告書の整備

(ハ) 研究助成実績資料の整備

(ニ) 過去の研究助成対象者へアンケート調査を実施（有効回答数1,580名、41%）

② 事業成果

イ. 若手研究者の研究奨励（一般科学研究助成）

他から研究助成が受け難い若手中心の優れた研究者に助成を行い、若手研究者の育成をすることにより、科学研究の振興を図った。

自然科学のみならず人文・社会科学の研究も対象とし、特に基礎的な学術分野において、新規性、独創性、萌芽性のある研究を奨励し研究向上への契機とその意欲を盛り上げることで、外国人留学生も含めた若手研究者の育成に大きく貢献した。

ロ. 特定分野の研究奨励

(イ) 実践研究助成

研究の成果を実践の場に活かすとともに、実践の場を通して広くその分野の活性化・発展に貢献した。

(ロ) 海洋・船舶科学研究助成

人文科学から工学まで海洋・船舶関係全般にわたる科学研究で、他から研究助成が受け難い優れた研究者とその研究を全国的に掘り起こし、笹川科学研究助成を行い、研究者の育成をすることにより、海洋科学の振興を図った。

ハ. 研究成果公表支援

笹川科学研究助成を受けた研究者の研究活動を国際的に広めることを促し、その成果を社会に普及させるため、研究発表を支援するものである。学術成果の広範な浸透及び普及の促進に貢献した。

2. 「教育・研究図書有効活用プロジェクトの実施」事業

本事業は、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

① 内 容

イ. 図書の寄贈・収集

国際理解の深化と友好親善の増進に貢献することを目的に、日本国内において出版社、図書館、企業、大学・研究機関、個人等への提供依頼を経て図書を収集し、寄贈先の教育・研究分野、地域性、蔵書内容等を考慮して策定した「図書寄贈方針」に基づき各大学・研究機関への寄贈図書を選定後、中国の各大学・研究機関へ図書を寄贈した。

a. 図書収集冊数：約 104,040 冊（提供件数：延べ 337 件）

b. 図書寄贈冊数：156,254 冊

[別表（6）平成27年度教育・研究図書有効活用プロジェクト図書寄贈実績表]

ロ. 「笹川杯全国大学日本知識大会」の開催

a. 開催日：2015年11月14日（予選）、15日（決勝戦）

b. 場 所：吉林大学 中心校区「東栄会議中心」

c. 参加者：参加94大学

（選手各3名282名）

d. 列席者：約450名

e. 内 容：中国の若者の対日理解・関心の深化、寄贈図書の活用促進、日本語教育の振興を図るため、中国の大学で学ぶ日本語学習者を対象として、日本に関する知識を競い合う大会を開催した。

f. 結 果

（1）団体戦：特等賞：武漢大学

一等賞：南京工業大学、吉林大学

二等賞：海南大学、東北電力大学、西南民族大学、浙江越秀外国语学院、中南财经政法大学、安徽师范大学

※副賞として、日本招聘

（2）個人戦：優勝：1名、二等：2名、三等：3名

※副賞として、日本招聘（団体戦との重複あり）



ハ. 「笹川杯作文コンクール」の開催

（イ）「笹川杯作文コンクール」（日本語版）

a. 実施機関：人民中国雑誌社（作文の募集、審査、広報等）

b. テー マ：「民間交流と中日関係」、「アジアの未来と中日関係」

c. 募集期間：2015年5月1日～10月31日

d. 内 容：中国の若者への対日関心の喚起と対日理解の促進を図るため、当協会と人民中国雑誌社との共催により、中国全土の若者を対象に“日本”をテーマとする日本語による作文コンクールを開催した。

e. 応募作品数：1, 416点

f. 審査結果：優勝2点 二等賞2点 三等賞4点 優秀賞10点

(ロ) 「笹川杯作文コンクール」(中国語版)

※日中情勢の影響から、共催者である中国青年報社からの申し入れにより実施を見送った。



ニ. 「Panda (パンダ) 杯全日本青年作文コンクール」の開催

(イ) コンクールの開催

a. 実施機関：人民中国雑誌社(作文の募集、審査、広報等)

b. テーマ：「隣人『中国』とわたし」

c. 募集期間：2015年6月1日～2015年9月25日

d. 内 容：日本の若者の対中関心の喚起と対中理解の促進を図るため、当協会、人民中国雑誌社、中国大使館の三者共催により、日本の若者を対象に“中国”をテーマとする日本語による作文コンクールを開催した。

e. 応募総数：354点

f. 審査結果：優秀賞10点、入選5点、佳作30点

(ロ) 中国訪問プログラムの実施

a. 実施時期：2015年12月19日～12月25日(7日間)

b. 場 所：北京市、山東省曲阜市

c. 招 聘 者：優秀賞、入選受賞者等17名

d. 内 容：日中相互理解の深化と友好交流の促進を図るため、「コンクール」優秀賞者らに訪中の機会を提供し、中国の大学生との「討論会」を始めた人的交流、文化体験、訪問見学、中国外文局での授賞式など広範なプログラムを実施した。

ホ. 「中国大学図書館担当者訪日交流」の実施

a. 実施時期：2015年6月28日～2015年7月5日(8日間)

b. 場 所：東京都、宮城県、北海道

c. 招聘者等：合計35名

(1) 図書寄贈対象大学の図書館担当者等 33名

(2) 図書寄贈に係る中継機関担当者 2名

d. 内 容：日本の図書事情、文化、社会等に対する理解の深化、日中の図書館関係者

の情報交換の促進を図るため、中国の図書寄贈先の図書館担当者等を招聘し、「日中大学図書館フォーラム」の開催、大学図書館見学、図書館関係者との情報交換、東日本大震災の被災地訪問などのプログラムを実施した。

へ、「笹川杯全国大学日本知識大会・作文コンクール優勝者等日本招聘」の実施

a. 実施時期：2016年3月1日～2016年3月8日（8日間）

b. 招聘者：合計33名

(1) 「知識大会」関係者30名（学生28名、引率者2名）

(2) 「作文コンクール」関係者3名（受賞者2名、引率者1名）

c. 同行者：3名

d. 内容：日中相互理解の深化と友好交流の促進を図るため、「知識大会」優勝者等と「作文コンクール」優勝者等を招聘し、日本の若者・地域住民との交流、福祉施設、文化遺産、名所旧跡等の訪問見学などの広範なプログラムを実施した。

② 事業成果

日本で収集した図書の中国の大学への「図書寄贈」、中国の若者等を対象とした「日本知識大会」、「笹川杯作文コンクール」、日本の若者を対象とした「Panda杯作文コンクール」により、様々な角度から日中相互理解を達成するための事業を実施すると同時に、友好交流の促進と日本語教育の振興に寄与することができた。

また、国際貢献事業としての本プロジェクトに対する社会的な共感が得られ、個人・企業からの寄付金、出版社からの図書提供等を獲得することができた。

さらに、各事業の優勝者、入賞者に対して実施した「中国訪問」もしくは「日本招聘」により、日中それぞれが直接の交流する機会を設けたことは、中国の若者の対日理解、日本の若者の対中理解を促進させ、友好を深めることに寄与した。

3. 「社会の変化に対応した独自の取り組み」事業

① 内容

イ. サイエンスメンター制度の実施

科学好きな理系高校生の課題研究に対し、その分野の専門家等から学校教育の枠にとらわれない指導を行うサイエンスメンター制度を実施した。

a. 件数：19組21名

[別表(7)平成27年度サイエンスメンター制度研究一覧表]

b. 指導方法：メールを主とし、必要に応じて実地指導を行った。

c. 内容：平成27年4月から1年間、それぞれに研究を行い、平成28年3月29日に研究発表会を行った。



ロ. サイエンスコミュニケーション(「NPO法人くらしとバイオプラザ21」共催事業)

難解な科学・技術の社会への浸透を図るため、岡谷蚕糸博物館の見学会を実施し、一般市民のためにサイエンスコミュニケーションの機会を設けた。

a. 日時：平成27年10月24日(土)

b. 場所：岡谷蚕糸博物館「シルクファクトおかや」

c. 参加者：23名

d. 内容：館内の見学と志村幸子氏(農業生物資源研究所 主任研究員)による講演他

ハ. 「生命科学テキスト」の編集

本テキストは人間の生命や医療・生活・社会と関わる公益生命学から発想する生命科学教科書(電子図書)として構想され、平成27年度は、編集会議とニュートンプレス社の編集協力を中心とする制作体制の整備、コンセプト・全体構成の開発、各章の執筆専門研究者選出など本格的制作活動の基盤を整備した。

② 事業成果

平成25年度より試行していたサイエンスメンター制度は、本年度より一般公募による本格的な事業として実施した。メンターによる指導を通じて21名の高校生等の自由研究は高いレベルでまとまり、次代の科学者の育成について、一定の成果が見られた。サイエンスコミュニケーション事業としての見学会では、わかりやすい内容の講演や、展示説明の解説等が行われた。参加者の満足度は高く、一般の方への科学普及の一助となった。

4. 「科学知識の普及・啓発」事業

本事業の一部は、モーターボート競走法制定40周年を記念して、ボートレース関係団体からの拠出金により設けた科学・文化振興基金の運用利息をもって実施したものである。

① 内容

イ. 科学実験データベースの公開

広く世界で活用されている伝承的な実験から最近開発されたユニークな実験まで様々な科学実験事例を収集網羅し、これに実験内容や方法のほか、分野、対象年齢、難易度などの検索項目を設けたデータベースをWebサイト上で広く公開した。

(イ) 委託先

兵庫教育大学原体験教育研究会

(ロ) 内容

- a. 新規データの入力と従来のデータの見直し
- b. 検索ワードの追加
- c. 動画の追加
- d. 関連実験のリンクの作成

ロ. 画期的な表現手法を用いた地球科学の理解推進

「もしも地球が立方体だったら、地球表面の環境はどのように変わるか」ということを科学的に予測したCG映像を用いた出前講義などを行った。

(イ) 出前講義の実施

開催件数：17件

[別表(8)平成27年度立方体地球出前講義開催一覧表]

② 事業成果

敬遠されがちな科学・技術について、科学実験のデータベースを作成し、公開することにより、だれでも楽しめる科学を広く伝え、科学知識の普及・啓発に寄与した。

また、本会が製作した科学CG映像「もしも地球が立方体だったら」を活用した出前講義を行い地球についての科学的理解を促し、科学の面白さを伝えることに貢献した。



第3 会議等

1. 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第11回) 平成27年5月29日	1. 平成26年度事業報告及び決算報告書の承認に関する件 2. 定款の一部改正に関する件 3. 商議員の選任に関する件 4. 第5回評議員会の開催に関する件	全会一致で承認又は可決
(第12回) 平成28年3月25日	1. 平成28年度事業計画及び収支予算の承認に関する件 2. 笹川科学研究助成事業委員会規程及び笹川科学研究助成選考委員会規程の一部改正に関する件 3. 職員就業規則の一部改正に関する件 4. 特定個人情報等取扱規程の制定に関する件 5. 個人情報保護方針の一部改正に関する件 6. 経理規程の一部改正に関する件 7. 有価証券による基本財産および特定資産の管理に関する細則の制定及び債券による基本財産および特定資産の管理に関する細則の廃止に関する件 8. 評議員選定委員会の外部委員の選任に関する件	全会一致で可決

役員の名簿については〔別表(9)〕のとおり

2. 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第5回) 平成27年6月17日	1. 定款の一部改正に関する件 2. 平成26年度決算報告書の承認に関する件	全会一致で承認又は可決

評議員の名簿については〔別表(10)〕のとおり

3. 各種委員会

① 笹川科学研究助成事業委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第56回) 平成27年7月13日	1. 平成28年度笹川科学研究助成募集要項等の策定について 2. 海外共同研究支援制度の新設にむけての検討について 3. 委員の構成、検討グループの設立および各系候補者の推薦について	承認
(第57回) 平成27年11月20日	1. 平成28年度笹川科学研究助成「学術研究部門」選考方針の策定について 2. 平成28年度笹川科学研究助成「実践研究部門」選考方針の策定について	承認
(第58回) 平成28年2月12日	1. 平成28年度笹川科学研究助成選考結果について 2. 平成28年度海外発表促進助成の募集および平成27年度事業実施状況について 3. 新笹川科学研究助成(仮称)検討会について(経過報告)	1. 確認 2. 承認 3. 承認

② 笹川科学研究助成領域別選考委員会

領 域	開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
数物・工学系	平成 27 年 12 月 7 日	平成 28 年度笹川科学研究助成 の選考細則の策定について	承認
化学系	平成 27 年 12 月 3 日		
生物（A）系	平成 27 年 12 月 3 日		
生物（B）系	平成 27 年 12 月 9 日		
複合系	平成 27 年 11 月 30 日		
海洋・船舶科学系	平成 27 年 12 月 2 日		
実践系	平成 27 年 12 月 15 日		
人文・社会系	平成 28 年 1 月 18 日	平成 28 年度笹川科学研究助 成の申請課題の選考について	承認
実践系	平成 28 年 1 月 18 日		
人文・社会系	平成 28 年 3 月 4 日	平成 28 年度笹川科学研究助成 に係る完了報告書の評価及び笹 川科学研究奨励賞の選出につい て	承認
数物・工学系	平成 28 年 2 月 29 日		
化学系	平成 28 年 3 月 7 日		
生物（A）系	平成 28 年 3 月 2 日		
生物（B）系	平成 28 年 3 月 4 日		
複合系	平成 28 年 3 月 11 日		
海洋・船舶科学系	平成 28 年 3 月 1 日		
実践系	平成 28 年 3 月 22 日		

[別表1]

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
1	人文・社会	杉中 拓央	早稲田大学人間科学学術院	助手	難聴者の社会生活における障害理解の促進に関する研究	258,606
2	人文・社会	片 雪蘭	大阪大学大学院人間科学研究科人類学専攻	博士後期課程3年	「移民亡命」するニュー・カマーと周縁化—ケニアのケニア難民社会におけるニュー・カマーの亡命と帰還の実践を中心に—	650,000
3	人文・社会	稲毛 和子	立教大学大学院社会学研究科社会学専攻	博士後期課程4年	線維筋痛症と多発性硬化症の当事者組織にかんする研究	411,018
4	人文・社会	山崎 真之	早稲田大学大学院人間科学研究科	博士後期課程4年	小笠原における文化資源に関する観光人類学的研究	500,000
5	人文・社会	新垣 夢乃	東京都 狛江市 教育部社会教育課	嘱託職員（学芸員）	地域社会の「適正」な漁場利用における個人の「自由」と「平等」のあり方についての研究—日本海地域・沖縄・台湾七美島の伝統的な蛸漁場の利用を事例として—	600,000
6	人文・社会	呂 怡屏	総合研究大学院大学文化科学研究科比較文化学専攻（配属：国立民族学博物館）	博士後期課程2年	文化アイデンティティの形成と博物館の衣装収蔵品の活用に関する博物館人類学的研究—台湾の平埔族のシヤ（西拉雅）族を事例として—	500,000
7	人文・社会	松崎 大嗣	鹿児島大学大学院人文社会科学部地域政策科学専攻	博士後期課程2年	律令国家周縁地域に対する移民政策の実態—非集人郡内の移民集落における土器の型式学および岩石学的分析から—	650,000
8	人文・社会	金 恩河	筑波大学大学院人間総合科学研究科障害科学専攻	博士後期課程3年	聴覚障害児の視点取得の発達に関する研究—非言語課題と言語課題による検討—	550,000
9	人文・社会	村田 光司	名古屋大学大学院文学研究科人文学専攻	博士後期課程3年	後期ビザンツ帝国における行政文書の再類型化に向けた基礎的研究	300,000
10	人文・社会	高野 陽介	東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科発達支援講座	博士課程2年	高等学校に在籍する肢体不自由のある生徒の教育実態および課題についての研究	900,000
11	人文・社会	中村(藤井) 千晶	大阪大学外国語学部	非常勤講師	ガンジバルのイスラム組織「ウラマ」の国政への影響力についての考察	600,000
12	人文・社会	後藤 健志	筑波大学大学院人文社会科学部歴史・人類学専攻	博士課程5年	ブラジル中西部における小農の社会運動と政治経済に関する人類学的研究—マト・グロソ州の農地改革の過程を事例として—	600,000
13	人文・社会	久島 桃代	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ジェンダー学際研究専攻	博士後期課程3年	都市から農村へと移住する若い女性たちの経験と「場所」感覚—福島県昭和村の「からむし織体験生『織姫・彦星』」に着目して—	208,920
14	人文・社会	小泉 優莉菜	神奈川大学大学院歴史民俗資料科学研究科歴史民俗資料学専攻	博士後期課程1年	長崎県生月島におけるかくれキリシタン信仰—唄おらしよと民俗音楽の事例研究を中心に—	700,000
15	人文・社会	Mukhina Varvara	上智大学外国語学部ロシア語学科	助教	ロシア語圏移住者の専門スキルおよび就労実態に関する調査—人手不足解消に向けて—	650,000
16	人文・社会	須永 修枝	東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻	博士課程3年	未承認国家「マリランド」の「在外国民」〜ロンドン「マリランド」のアイデンティティ形成〜	550,000
17	人文・社会	有井 晴香	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻	博士課程5年	エチオピア農村における女性の自己表象に対する学校教育の影響	700,000
18	人文・社会	川西 裕也	新潟大学大学院現代社会文化研究科	助教	朝鮮初期における公文書の基礎的研究—典籍所載文書を手がかりとして—	400,000
19	人文・社会	西原 和代	京都大学大学院文学研究科歴史文化学専攻	修士課程2年	縄文時代におけるかご・編物のライフサイクルの研究—特に遺跡出土資料の出土状況に注目して—	400,000

[別表1]

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
20	人文・社会	藤元 晶子	一橋大学大学院教育研究開発センター	非常勤講師	狩野伊川院栄信筆《春秋山水花鳥図》・《百鳥図》に描かれた絶滅種カイツブリがモ Tadorna cristata について	600,000
21	人文・社会	李 定恩	立命館大学大学院国際関係研究科国際関係学専攻	博士後期課程2年	伝統的移民送り出し国は新移民受け入れ国になるか：フィリピンにおける韓国の国際移住を事例に	300,000
22	人文・社会	内藤 千尋	白梅学園大学子ども学部	助教	発達上の困難を抱える非行少年と地域発達支援に関する研究—少年鑑別所・更生保護施設・保護観察所職員調査から—	600,000
23	人文・社会	室瀬 祐	(株)目白漆芸文化財研究所	文化財保存研究員	漆工品を中心とした文化財に使用される鉛装飾の腐食に関する研究—作品調査及び色揚げ処理技法の復元を通じて—	550,000
24	人文・社会	吉田 早悠里	名古屋大学高等研究院	特任助教	20世紀初頭の巧ビア・カフェ地方における歴史と文化の再検討—オーストリア旅行家 F. J. ビーバーが収集した資料の悉皆調査を中心として—	600,000
25	人文・社会	井上 公人	立教大学大学院社会学研究科社会学専攻	博士後期課程3年	大都市郊外における通学区変更と地域コミュニティの相互作用についての実証的研究—近年の多摩市立小学校における事例に着目して—	750,000
26	人文・社会	川崎 瑞穂	国立音楽大学大学院音楽研究科音楽研究専攻	博士後期課程3年	日本の民俗芸能「鷺舞」の構造人類学的研究—音楽分析を基軸として—	600,000
27	人文・社会	趙 従勝	兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科教科教育実践学専攻	博士課程3年	中国・海南島における日本海軍の「植民地」教育—海南師範学校の卒業生と彼らの中国人生徒への聞き取り調査を中心に—	550,000
28	人文・社会	楊 大為	京都大学大学院人間・環境学研究科共生文明学専攻	修士課程2年	奄美大島のカトリックに関する文化人類学的研究—生活実践から信仰へ、そして地域社会へ—	397,176
29	人文・社会	莊 千慧	大阪大学大学院文学研究科	特任助教	雑誌『上海』とその人的ネットワークに関する基礎的研究	550,000
30	人文・社会	岩橋 由季	九州大学大学院比較社会文化学府日本社会文化専攻	博士後期課程3年	墓制分析および人骨歯牙ストロンチウム同位体分析による古代国家成立期東国の集団関係の研究	172,370
31	人文・社会	近藤 有希子	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻	博士課程6年	ルワンダ農村社会におけるリスクと不確実性への対処にかんする研究—生存を支える親密な関係性の醸成と維持に向けて—	800,000
32	人文・社会	菅頭 明日香	富山大学理学部	技術補佐員	磁化特性による考古遺物の年代・使用状況の研究—中東地域の遺物試料を中心として	500,000
33	人文・社会	成田 智恵子	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科先端ファイバ科学専攻	博士後期課程3年	伝統工芸の技能継承における熟達プロセスの研究—専門家アイデンティティの観点から—	400,000
34	人文・社会	KARUSIGARIRIAN	東京外国語大学大学院総合国際学研究科国際協力専攻	修士課程2年	警察の腐敗が暴力的紛争に及ぼす影響を探る—アフリカ、カンガの首都カハラの場合	730,000
35	人文・社会	齋藤 翔太郎	東京大学大学院経済学研究科経済史専攻	博士課程3年	20世紀前半のイギリスにおける移民政策の歴史的展開—「福祉国家」から「戦争国家」へ、「戦争国家」から「福祉国家」へ—	320,000
36	人文・社会	八木 宏明	愛媛大学大学院法文学研究科考古学専攻	修士課程1年	マヤ南東部における黒曜石石器の流通様相と火山噴火の影響—蛍光X線分析を用いた産地同定から—	760,000
37	人文・社会	神保 夏子	東京藝術大学大学院音楽研究科音楽文化科学研究領域	博士後期課程5年	ポスト・ウィーン期のパリにおける近代フランス音楽の「記憶の場」—「証言者」としてのマルグリット・ロン(1874-1966)と「三大巨匠」の創出	467,623

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
38	数物・工学	谷脇 将太	兵庫県立大学大学院工学研究科電気物性工学専攻	博士後期課程1年	金属シリケート薄膜を用いた結晶シリコン太陽電池の表面パッシベーション膜に関する研究	670,000
39	数物・工学	花上 拓海	東北大学大学院理学系研究科天文学専攻	修士課程2年	明るい星専用赤外線観測システムの開発とレッドクラウン星を用いた距離指標の改善	700,000
40	数物・工学	松井 俊憲	富山大学大学院理工学教育部新エネルギー科学専攻	博士課程3年	ニュートリノ質量、暗黒物質、バリオン数非対称性を同時に説明するヒッグスインフレーションのシナリオとその検証方法に関する理論的研究	625,909
41	数物・工学	今井 慎一	広島商船高等専門学校電子制御工学科	講師	機械工作実習における安全な教育用システムの開発	720,000
42	数物・工学	出村 健太	電気通信大学大学院情報理工学研究科先進理工学専攻	博士後期課程2年	1次元ナノ細孔中に閉じ込めた液体4Heの量子現象	650,000
43	数物・工学	吉井 美優	広島大学大学院理学研究科数理分子生命理学専攻	博士前期課程2年	生物を模倣した自律性の高い人工モーターの開発	700,000
44	数物・工学	高桑 脩	東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻	助教	材料特性変化を利用した低コスト水素検出センサの開発	600,000
45	数物・工学	工藤 裕	千葉工業大学大学院工学研究科機械メカニクス専攻	博士前期課程1年	レーザーによる加熱支援を用いた電磁浮遊法による高温表面張力測定	700,000
46	数物・工学	鈴木 史花	分子科学研究所	客員研究員	量子論と重力論：マクロとミクロの境界での交錯とその作用	800,000
47	数物・工学	荒木 祥平	九州大学大学院総合理工学府先端エネルギー理工学専攻	博士後期課程2年	加速器中性子源開発に必要な重陽子入射中性子生成核反応に関する研究	760,000
48	数物・工学	山田 崇史	慶應義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学専攻	博士後期課程3年	津波避難施設の選択行動モデルと配置計画に関する研究—東日本大震災の津波避難者を対象とした津波避難施設の選択行動分析—	730,000
49	数物・工学	柳島 大輝	東京大学生産技術研究所	特任研究員	平面からの不均一核形成 - 表面直近からコロイド分散系の動的結晶化挙動の検証	490,000
50	数物・工学	王 小龍	埼玉大学大学院理工学研究科電気電子システム工学コース	助教	超狭帯域フィルタ型平面構成マイクロ波・ミリ波帯信号分配器の開発及びマイクロ波干渉計回路に関する研究	800,000
51	数物・工学	吉田 匡廣	東京大学大学院工学系研究科物理工学専攻	博士課程3年	単一架橋カーボンナノチューブにおけるトリプル生成と物性解明	550,000
52	数物・工学	市川 雄一	大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻	博士後期課程3年	燃焼器内旋回強さ時間制御スワラ下の予混合火炎動的挙動解明と逆火抑制への応用	690,000
53	数物・工学	橋本 健二	早稲田大学高等研究所	助教	笑いを通じた人間とロボットの社会的インタラクションに関する研究	580,000
54	数物・工学	尾崎 圭太	神戸大学大学院人間発達環境学研究科人間環境学専攻	博士後期課程3年	気球搭載マルチバンド望遠鏡による分数電荷新粒子の探索	730,000
55	数物・工学	森鼻 久美子	兵庫県立大学自然・環境科学研究所天文科学センター西はりま天文台	研究員	X線・近赤外線による銀河面リッジ X線放射の起源天体の研究	605,018
56	数物・工学	黒澤 昌志	名古屋大学 未来材料・システム研究所 材料創製部門	特任講師	サモエレクトロニクスを志向したゲルマニウム錫ナノ構造体の開発	550,000
57	数物・工学	本田 光裕	名古屋工業大学大学院工学研究科機能工学専攻		酸化スズナノ材料の液中レーザーアブレーションによる作製および高感度ガスセンシング	690,000
58	数物・工学	和家 尚希	東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻	修士課程2年	知覚生成モデルのための自発活動を考慮した人工ニューラルネットワーク	746,578
59	数物・工学	国府田 将太	筑波大学大学院数理物質科学研究科物性・分子工学専攻	博士前期課程2年	タンパク質の温度変性に対するイオン液体の効果およびタンパク質が持つフラクタル構造のテラヘルツ帯ダイナミクス研究	600,000
60	数物・工学	石森 洋行	立命館大学理工学部環境システム工学科	講師	廃棄物に含まれるミネラルを利用した植物等の水耕栽培技術	600,000
61	数物・工学	許 媛媛	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻	博士後期課程3年	高温超伝導回転機的设计、シミュレーションと最適化に関する研究	800,000

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
62	数物・工学	荊 海蓮	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻	博士後期課程1年	新しい波力発電向け高温超電導リア発電機に関する研究	650,000
63	数物・工学	本間 亮英	埼玉大学大学院理工学研究科環境システム工学系専攻	博士前期課程2年	ナノ局所電極形成によるBiナリワイ-熱電変換素子のゼーベック係数ワイヤ直径依存性に関する研究	600,000
64	数物・工学	埜崎 寛雄	京都大学大学院工学研究科マイクロエレクトロニクス専攻	博士後期課程3年	場の量子論に基づく化学結合の評価および可視化に関する研究	370,000
65	数物・工学	田中 康平	信州大学学術研究院社会科学系	助教	圏論的視点からの量子ベイズ確率論の研究	460,000
66	数物・工学	日高 みなみ	名古屋市立大学大学院芸術工学研究科	博士後期課程1年	航路標識(灯台)の維持保全方法に関する調査研究—調査・診断から補修・補強まで—	666,970
67	数物・工学	村川 真紀	東京電機大学大学院先端科学技術研究科建築・建設環境工学専攻	博士後期課程2年	急性期病棟の環境改善に向けた医療スタッフによる急性期回復・療養環境への評価とニーズの整理	245,713
68	数物・工学	中原 佐	山口大学大学院理工学研究科機械工学専攻	助教	表面粗さによる微小管速度制御技術の開発	640,000
69	数物・工学	櫻井 俊光	情報・システム研究機構国立極地研究所	特任研究員	赤外線レーザーによる氷の融解に関する基礎研究	600,000
70	数物・工学	辻本 晋平	東海大学大学院総合理工学研究科総合理工学専攻	博士課程1年	活動銀河核の高エネルギーガンマ線の光度変動から読み解く進化とブレーザーシークエンス	636,138
71	化学	岩田 直人	東京工業大学大学院理工学研究科有機・高分子物質専攻	博士課程1年	棒状無機粒子/非晶高分子からなるメゾスケール液晶の創製と機能	600,000
72	化学	山藤 知徳	山口大学大学院理工学研究科物質工学系専攻	博士後期課程3年	錯体重合法によるチタン酸ビスマストリウム系の合成と構造欠陥の基礎化学	650,000
73	化学	齋藤 仁志	筑波大学大学院数理物質科学研究科物性・分子工学専攻	博士後期課程2年	連続したハロゲン化反応および直接的アリール化反応によるπ共役高分子の合成	850,000
74	化学	三浦 一輝	日本大学大学院生物資源科学研究科生物資源利用科学専攻	博士後期課程1年	精密分子プローブを用いた新規メタン質翻訳後修飾酵素の探索と同定	594,957
75	化学	保野 陽子	大阪市立大学大学院理学研究科物質分子系専攻	博士研究員	NMDA型グルタミン酸受容体選択的な蛍光分子プローブの創製	550,000
76	化学	森 康友紀	長崎大学大学院工学研究科グリーンシステム創成科学専攻	博士課程4年	メチルシクロシクロを用いたC-H結合の新規活性化に基づく高効率有機合成反応の開発	650,000
77	化学	王 キン	山形大学大学院理工学研究科バリエーション工学専攻	博士後期課程2年	酸化・還元で構造を制御するペシクルの形成とその機能性評価	700,000
78	化学	孫 瀟楠	山形大学大学院理工学研究科バリエーション工学専攻	博士後期課程3年	N,N-及びN,S-アセタールの高活性化方法の開発とアリルシラン反応剤への求電子付加反応	550,000
79	化学	三小田 憲史	埼玉大学大学院理工学研究科	助教	促進酸化処理を応用した水圏におけるフッ素テトラアルコール類の間接光分解機序とその反応生成物の解析	700,000
80	化学	伊豆本 幸恵	国立研究開発法人放射線医学総合研究所	研究員	創傷部のアクチン汚染を現場で迅速に測定する手法の開発	580,000
81	化学	法村 勇佑	北里大学大学院薬学研究科医薬品化学教室	博士課程2年	生体分子から構成される高分子デンドリマーの創製と抗体医薬開発への応用	650,000
82	化学	西川 道弘	成蹊大学理工学部物質生命理工学科	助教	リチウム液中でも安定な銅一価錯体の電気化学特性の微小電極法による解明	650,000
83	化学	佐藤 千尋	大阪市立大学大学院理学研究科物質分子系専攻	博士後期課程2年	酸素原子ドープペシクル骨格の合成と結晶構造制御に関する研究	500,000
84	化学	岩田 真	東京農工大学大学院工学府生命工学専攻	博士後期課程2年	N,N'-アミナル不斉炭素とトランスピシクロ[3,3,0]オクタゲンの構築を鍵とした、海産天然物バウガミンの合成研究	500,000
85	化学	渡部 祐太	北海道大学大学院総合化学院総合化学専攻	博士後期課程2年	ヘムを鉄濃度シグナル分子として利用する細胞内鉄濃度制御機構の解明	687,957

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
86	化学	工藤 まゆみ	群馬工業高等専門学校物質工学科	助教	超分子に基づく相互作用を利用した芳香族層状らせん分子のキラリティ制御	650,000
87	化学	楠本 周平	東京大学大学院工学系研究科化学学生命工学専攻	助教	ペイオマスの選択的変換を可能にする金属-配位子協働触媒の開発	650,000
88	化学	山口 友明	岐阜薬科大学大学院薬学研究科薬科学専攻	博士後期課程2年	協同機能触媒によるC-H活性化とラジカル生成を介する新規脱水素C-Cカップリング反応の開発	700,000
89	化学	木ノ下 恵太	東京農工大学大学院工学府応用化学専攻	博士後期課程3年	分子認識架橋剤を組み込んだ「タバコ質を認識して応答する」革新的ゲルの創製	550,000
90	化学	鈴木 恵介	名古屋市立大学大学院薬学研究科創薬生命科学専攻	博士後期課程2年	新規架橋多環式骨格構築法を機軸とする抗腫瘍性物質ペーレン類の合成研究	1,000,000
91	化学	Kuhan Chandru	東京工業大学地球生命研究所	WPI 研究員	生命誕生場の非平衡環境を再現するフロー式急冷リアクタによる化学進化実験	82,090
92	化学	荻原 陽平	東京理科大学理工学部工業化学科	助教	遷移金属とインジウム錯体の協働効果によるアルデヒドを用いた炭素-水素結合の酸化的触媒化反応の開発	500,000
93	化学	小嶋 絢	立命館大学薬学部薬学科	助教	ブリアンタンパク質分解活性をもつ酵素ペプチドの同定	450,000
94	化学	新堀 佳紀	東京理科大学理学部応用化学科	ポストドクトラル研究員	チオレート保護合金クラスターにおける高分解能分離技術の開発	849,891
95	化学	木村 智哉	慶應義塾大学大学院理工学研究科基礎理工学専攻	博士後期課程2年	高効率なグリニエ化反応の開発と配糖体天然物合成への応用	750,000
96	化学	高岡 幹生	富山大学大学院理工学教育部化学専攻	修士課程2年	光エネルギーで再生可能なビニリド供与能を有する金属錯体の合成と二酸化炭素還元反応への利用	650,000
97	化学	野上 栄美子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻	博士後期課程3年	ラジカル反応による新規フルオロ多環式芳香族化合物の合成とその構造について～ π - π 相互作用とフルオロス効果～	580,000
98	化学	谷口 将済	摂南大学薬学部臨床分析化学研究室	特任助教	がんの早期発見と阻害剤検索を目指したMT1-MMP、ADAM28 特異的ペプチド性蛍光基質の開発	470,000
99	化学	吉田 純	北里大学理学部化学科	助教	多段階酸化還元応答を示す、キラな金属錯体液晶の開発	800,000
100	化学	鈴木 健志	大阪大学大学院理学研究科化学専攻	博士後期課程2年	π 共役と立体障害の競合を利用した多重応答性分子の創出と機能開拓	617,837
101	化学	加藤 輝将	名古屋工業大学大学院工学研究科物質工学専攻	博士後期課程3年	有機分子触媒によるマイケル受容体の極性転換と新反応の開発	600,000
102	化学	渡邊 俊	埼玉工業大学大学院工学研究科応用化学専攻	博士前期課程2年	放射線グラフト重合によるフェニル伝導電解質膜の合成及び燃料電池への応用	566,775
103	化学	石田 洋平	北海道大学大学院工学研究院材料科学部門	助教	分子カプセル/ナノシート超分子複合体を用いた新規人工光捕集系の構築	750,000
104	化学	笹屋 なお子	横浜国立大学大学院環境情報学府環境リスクマネジメント専攻	博士前期課程2年	加温型水晶振動子マイクロバランズ法による液体系での希土類電析挙動の解明	650,000
105	化学	濱口 典久	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻	博士後期課程3年	触媒制御によるポリオール類の選択的化学変換手法の開発	650,000
106	化学	DANG Nhut	佐賀大学大学院工学系研究科システム創成科学専攻	博士後期課程2年	コア-シェルコア型高分子ミセルを鋳型とする卵黄-卵殻型ナノ粒子の合成とその応用	900,000
107	化学	藤井 晋太郎	京都大学大学院薬学研究科薬科学専攻	博士課程3年	新規ラジカル触媒の開発とその応用	650,000
108	化学	麻生 隆彬	大阪市立大学複合先端研究機構	テニュアトラック特任講師	接着界面のリンク構造形成を鍵とするヒドロゲルの接着制御	600,000
109	化学	行本 万里子	立教大学大学院理学研究科化学専攻	博士後期課程1年	高周期典型元素不飽和結合化合物の互変異性化：幾何学的変化に伴う立体保護効果発現による不飽和メルフェン酸の合成と性質解明	800,000

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
110	化学	石田 良仁	神奈川大学工学部化学教室	特別助教	くし形高分子界面活性剤の合成とその界面活性性能の解明	400,000
111	化学	小手石 泰康	独立行政法人理化学研究所生命システム研究センター	特別研究員	PIP3フォスファターゼ PTEN のドッキング制御機構の構造生物化学	650,000
112	化学	本多 真紀	筑波大学大学院数理物質科学研究科化学専攻	博士後期課程2年	難測定核種である ³⁶ Cl、 ¹²⁹ I、 ⁹⁹ Tcの土壌からの抽出方法および分析方法の開発	650,000
113	化学	Hoang Nam Hai	東京工業大学大学院生命理工学研究科生物プロセス専攻	博士課程1年	有機合成における代替溶媒としての液体二酸化炭素	850,000
114	生物	大林 龍胆	東京農業大学応用生物科学部バイオサイエンス学科	博士研究員	マダニ特異的なDNA複製制御機構の多様性に関する研究	1,000,000
115	生物	疋田 智也	静岡県立大学大学院薬学研究科生化学講座	助教	がんにおけるシグナル分子スイッチの意義	600,000
116	生物	古部 瑛莉子	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科応用生物学専攻	博士前期課程2年	下垂体後葉の血管系ネットワーク再構築による神経分泌調節	730,000
117	生物	吉岡 望	福島県立医科大学大学生体情報伝達研究所生体機能研究部門	助教	神経回路選択的な糖鎖改変技術の開発：学習・記憶における糖鎖多様性の意義とは？	660,000
118	生物	中出 翔太	広島大学大学院理学研究科数理分子生命理学専攻	博士後期課程2年	ゲノム編集法によるMMEJを用いた汎用的かつ高効率な遺伝子ノックイン法の確立	770,000
119	生物	野口 浩史	九州大学大学院医学研究院基盤幹細胞学分野	学術研究員	ニッチ形成に着目した胎生期から成体までの神経幹細胞維持機構の解明	670,000
120	生物	真下 雄太	筑波大学生命環境系菅平高原実験センター	研究員	発生学的アプローチからの形態学メカニクス—昆虫類における胸部側板の起源の解明—	840,000
121	生物	王 梓	京都大学大学院生命科学研究科高次生命科学専攻	修士課程2年	脊椎動物の初期血管形成における赤芽球の役割	780,000
122	生物	梅河内 隆成	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科生命物質科学専攻	博士後期課程2年	ショウジョウバエ培養細胞を用いた yki mRNA の新規小胞体標的化に関わる因子の探索	530,000
123	生物	宮田 恵多	中部大学生命健康科学部生命医科学科	助手	広食性害虫として知られる材ガの double stranded RNA 吸収メカニズムに関する研究	490,000
124	生物	松浦 雄太	日本大学大学院獣医学研究科獣医学専攻	博士課程3年	ギンナをモデル動物とした、ガラスイムによる魚類特有の細胞傷害機構解明	840,000
125	生物	藤本 佳万	九州大学大学院医学研究院基礎医学部門病態制御学講座	助教	抗NP抗体依存性細胞障害作用を増強する Universal Influenza Vaccine の開発	600,000
126	生物	奥田 覚	独立行政法人理化学研究所多細胞システム形成研究センター	研究員	上皮組織形成における細胞極性化の動力学シミュレーション	500,000
127	生物	佐藤 友紀	岩手大学大学院連合農学研究科応用生物化学専攻	博士後期課程2年	リジンとその代謝関連物質の骨格筋萎縮抑制機構の解明と老化及び疾病モデル動物への応用	540,000
128	生物	西ヶ谷 有輝	東京大学大学院新領域創成科学研究科先端生命科学専攻（連携大学院：国立研究開発法人農業生物資源研究所）	博士後期課程3年	低窒素肥料農業を可能にする高性能な硝化抑制剤の探索	1,000,000
129	生物	岡本 恵里	東京工業大学大学院生命理工学研究科生体システム専攻	博士課程1年	進化の過程で新奇形質をもたらす遊離筋の柔軟な性質の実体へのアプローチ	600,000
130	生物	西村 真由子	北里大学一般教育部生物学単位	助教	緑藻ドボックスの世代交代—親個体のみを特異的に分解する酵素の研究	500,000
131	生物	野村 憲吾	自然科学研究機構基礎生物学研究所統合神経生物学研究部門	NIBB リサーチフェロー	脳内ナトリウムセンサー Na ^x による血圧調節機構の解明	780,000
132	生物	吉川 貴子	東北大学大学院医学系研究科	助教	哺乳類型の大脳皮質を構築する分子基盤の解明	450,000
133	生物	野村 俊尚	独立行政法人理化学研究所環境資源科学研究センター	特別研究員	希少コケ植物ヒカゴケにおけるレンズ状細胞分化および細胞形態形成に関する基礎的研究	670,000

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
134	生物	飯田 英明	京都産業大学大学院工学研究科生物工学専攻	博士後期課程2年	網膜から水晶体への分化転換をもたらす転写制御とシグナル制御	720,000
135	生物	橘 陽子	群馬大学大学院理工学府理工学専攻	博士後期課程2年	発酵食品由来コレステロール分解微生物の単離と同定及び分解性の研究	780,000
136	生物	佐藤 大輔	創価大学大学院工学研究科生命情報工学専攻	博士後期課程3年	球殻状タンパク質、フェリチンにおける自己組織化メカニズムの解明	440,000
137	生物	佐藤 美穂	山口大学時間学研究所時間生物学研究室	助教(特命)	胎生期低栄養環境に起因する概日時計のエピジェネティクス	650,000
138	生物	内山 博允	東京農業大学総合研究所生物資源ゲノム解析センター	博士研究員	次世代シーケンサーによる甲虫アゲシンの大規模探索	650,000
139	生物	川口 甲介	富山大学大学院医学薬学研究部分子細胞機能学研究室	助教	ペロキシソームABCタンパク質 ABCD1 の基質輸送メカニズムと疾患	580,000
140	生物	三浦 太一	創価大学大学院工学研究科生命情報工学専攻	博士後期課程3年	細胞質唯一の糖鎖修飾であるO-GlcNAcによる多能性幹細胞のナイプ状態とプラリム状態の制御機構の解明	550,000
141	生物	杉本 貴彦	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯理工学専攻	修士課程2年	マグカテバネズミの酸化ストレス適応メカニズムの解析とその責任分子の同定	431,978
142	生物	作田 香子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻	博士後期課程1年	ビトロネチンの糖鎖修飾による組織修復制御機構の研究—血漿中の活性型分子がもつ糖鎖と組織移行性—	672,055
143	生物	手塚 大介	北海道大学大学院農学院共生基盤学専攻	博士前期課程2年	トレハロースに誘導される全身獲得抵抗性—新規接ぎ木技術を用いた根圏から地上部へのシグナル伝達の解析—	570,000
144	生物	西岡 侑哉	静岡大学大学院理学研究科生物科学専攻	修士課程2年	マウス胎生期肝臓構築における細胞間相互作用ネットワークと数理モデルの構築	670,000
145	生物	佐々木 武馬	国立遺伝学研究所・新分野創造センター	特任研究員	根粒菌感染時のマ科植物の根毛変形に焦点を当てた、環境変化と植物細胞の形の変化に関する研究	580,000
146	生物	堀口 史人	鹿児島大学大学院理工学研究科生命化学専攻	博士前期課程2年	生体蛍光イメージング技術による核小体ストレス応答の作動原理と制御機構の解明	670,000
147	生物	酒井 博之	創価大学大学院工学研究科環境共生工学専攻	博士前期課程2年	16S rRNA 遺伝子クローン解析法を併用した未培養好熱菌分離の試み	510,000
148	生物	服部 佑佳子	京都大学大学院生命科学研究科統合生命科学専攻	助教	食餌依存的な生体応答システムの近縁種間比較解析	1,000,000
149	生物	飯笹 英一	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科感染防御学講座	助教	哺乳類におけるキリン受容体の同定	600,000
150	生物	幾尾 真理子	徳島大学大学院ヘルスバイサイエンス研究部	特任助教	糖鎖が蓄積する難病指定中枢神経疾患 Sandhoff 病の発症における糖結合因子レクチンの役割の解明	780,000
151	生物	上原 晋	宮崎大学大学院農学研究科農学専攻	修士課程1年	シアバクテリア重炭酸イオン輸送体 BicA のシロイヌナネへの導入とその機能解析	470,000
152	生物	MEIRING ARNO GERT	横浜国立大学大学院環境情報学府環境生命学専攻	博士後期課程1年	高ヨ素栄養体の育種を目指した体のヨ素蓄積に関連する QTL の同定	570,000
153	生物	山崎 礼二	東京薬科大学大学院薬学研究科薬学専攻	博士課程3年	中枢神経系ミトコンドリアに発現する Myosin 1D の解析	590,000
154	生物	奥田 諒	横浜市立大学大学院医学研究科医科学専攻	博士課程2年	膵癌における single cell レベルでのクロナルな細胞系譜法を用いた癌幹細胞の特性解析	780,000
155	生物	林 慶	岐阜大学大学院連合獣医学研究科獣医学専攻(配属:岩手大学)	博士課程2年	レトロウイルスベクターを用いた肝臓における遺伝子導入技術の確立	810,000
156	生物	新川 はるか	京都大学大学院生命科学研究科	博士後期課程3年	微細藻変異株を用いた光合成依存的な脂質合成制御機構の解明	870,000
157	生物	戸谷 吉博	大阪大学大学院情報科学研究科バイオ情報工学専攻	特任助教	グリセロール単一炭素源における 13C 代謝フラックス解析手法の開発	670,000
158	生物	佐野 将英	東京農工大学大学院工学府応用化学専攻	博士前期課程2年	皮膚弾力性の Cell to body 解析としてのコラーゲンゲルモデルの構築	550,000

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
159	生物	白 高娃	岡山大学大学院環境生命科学研究科農生命科学専攻	博士後期課程3年	難培養性乳酸菌 <i>Lactobacillus acetotolerans</i> のプロバイオティクス作用とアジア型食事による増強効果	840,000
160	生物	堀口 華代	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科免疫アレルギー学分野	博士課程3年	免疫細胞の脱顆粒を生体内で可視化することのできるインディケータの開発と、そのインディケータを発現するマスの樹立	580,000
161	生物	上原 歩	慶應義塾大学法学部(日吉化学教室)	助教(自然科学)	葉の表皮上および細胞内に蓄積するフラボノイドを利用したキ属植物の化学的適応の解明	590,000
162	生物	佐藤 準也	東邦大学大学院理学研究科生物学専攻	博士前期課程1年	ナガエツルゲイワの節から発生する芽の発生機構を利用した、新規遺伝子導入法の確立	537,055
163	生物	刈谷 龍昇	熊本大学エイズ学研究センター	博士研究員	ヒト単球移植マウスを用いた腫瘍関連マクロファージの機能解析と治療への応用	890,000
164	生物	金城 春菜	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科食機能保全科学専攻	博士前期課程2年	沖縄県産シロイのイヌミが女性ホルモン動態に及ぼす影響についての研究	600,000
165	生物	対馬 大希	岩手大学大学院連合農学研究科	博士後期課程2年	ジャガイモやせいもウロトの病原性発現の分子機構—標的宿主因子の探索—	700,000
166	生物	大月 恵	高知大学大学院総合人間自然科学研究科理学専攻	修士課程2年	群体制の生殖系列幹細胞におけるエピジェネティックな分化制御機構の解明	660,000
167	生物	矢崎 裕規	筑波大学大学院生命環境科学研究科生物科学専攻	博士後期課程2年	キネトプラスト類ネボト目鞭毛虫における生活様式変化に伴う遺伝子進化の解析—自由生活から寄生生活へのステップショット:新興寄生性鞭毛虫 <i>Azumiobodo hoyamushi</i> を題材に—	818,393
168	生物	岩崎 弘晟	高知大学大学院総合人間自然科学研究科農学専攻	修士課程2年	タイ国北部山地におけるクヌを指標植物とした土壌肥沃度識別方法の開発	780,000
169	生物	小粥 隆弘	筑波大学大学院生命環境科学研究科生物科学専攻	博士後期課程4年	クヌ科昆虫の地下進出に伴う爆発的種分化プロセスの解明	630,369
170	生物	小林 翔平	東京農工大学大学院連合農学研究科生物生産科学専攻	博士課程1年	産卵時期及び孵化時期の違いがアカミガメ幼体の生存率に与える影響に関する研究	531,851
171	生物	尾針 由真	岐阜大学大学院連合獣医学研究科獣医学専攻(配属:岩手大学)	博士課程1年	北海道における日本産肝蛭の中間宿主コガネモリアカイの分布および分子系統地理学的解析	820,000
172	生物	三木 涼平	宮崎大学大学院農学工学総合研究科生物機能応用科学専攻	博士課程1年	フェネガイ科メテグアイ属魚類 (<i>Gymnocranius</i>) の分類学的再検討	500,000
173	生物	山崎 曜	京都大学大学院理学研究科生物科学専攻動物学系	博士後期課程2年	回遊性ハゼ科魚類が回遊をやめるとき:灌上環境への定着を可能にした形質進化	710,000
174	生物	長野 秀美	京都大学大学院農学研究科森林科学専攻	修士課程1年	シカも近寄らないクヌのため糞場—実生が保護される要因と影響—	560,000
175	生物	奥山 永	京都産業大学総合生命科学部	非常勤講師	同所的近縁種における生息地分割と形質置換をもたらす生態学的・進化的要因	484,251
176	生物	才木 真太郎	京都大学大学院理学研究科生物科学専攻	博士課程2年	自然遺産小笠原の樹木の乾燥に対する進化と海洋島としての独特の適応特性の解明	810,000
177	生物	水野 尊文	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科生命物質科学専攻	博士後期課程4年	アリ専門捕食者 <i>ブラニメクラヘビ</i> に対するアリ類の特異的防衛行動とその進化起源の探索—対軍隊アリ防衛行動との比較によるアプローチ—	520,821
178	生物	山田 綾子	北海道大学大学院環境科学院生物圏科学専攻	博士前期課程2年	キョウワセヒは成長に伴って摂餌海域を変化させるか?:ヒゲの安定同位体及び微量元素分析による個体の摂餌回遊履歴の推定	520,000

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
179	生物	伊東 拓朗	東京農工大学大学院連合農学研究科生物生産科学専攻	博士課程1年	特殊な光合成様式をもつマンネグサ (Sedum) 属における適応遺伝子の探索	610,000
180	生物	河越 優実	山梨大学ワイン科学研究センター果実遺伝子工学研究部門	博士後期課程3年	エピジェネティック変異を指標とした革新的優良ブドウ樹選抜法の確立	810,000
181	生物	篠原 忠	神戸大学大学院人間発達環境学研究科人間環境学専攻	博士後期課程2年	近縁種間で多様化する昆虫の外部形態の適応的意義と進化機構の解明	720,000
182	生物	宮本 裕美子	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	特任研究員	本州に隔離分布するアカエゾマツ個体群の共生菌群集	620,000
183	生物	福島 友滉	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻	修士課程2年	絶滅危惧種カゲムシ Lethocerus deyrolli の生息地間連結性に基づく個体数決定要因の解明および保全優先地の抽出	490,000
184	生物	河野 美恵子	総合研究大学院大学先端科学研究科生命共生体進化学専攻	博士後期課程3年	カサガシ属の地衣類を用いた共生関連遺伝子の探索	820,000
185	生物	橋田 裕美子	高知大学教育研究部医療学系微生物学講座	助教	ヒト皮膚指向性ボリオウイルスの遺伝子配列から人種の区別化を図る	520,000
186	生物	木村 祐貴	広島大学大学院生物圏科学研究科生物資源科学専攻	博士後期課程3年	半陸上生活型イサナ科魚類に着目した魚類の陸上環境適応の解明	820,000
187	生物	山根 美子	京都大学大学院人間・環境学研究科環境学専攻	博士後期課程3年	日本列島におけるゾウシミズミ類の多様性と系統関係の解明	620,000
188	生物	鈴木 紀之	立正大学地球環境科学部環境システム学科	助教	テトリスと「オス殺し」細菌の進化的攻防に生物地理学から迫る	550,000
189	生物	田中 公教	北海道大学理学院自然史科学専攻	博士後期課程2年	白亜紀後期の鳥類の水棲適応進化	600,000
190	生物	本多 志穂	北里大学大学院海洋生命科学研究科海洋生命科学専攻	修士課程2年	マレーシアにおけるカイトヒキウグエの生活史戦略と個体群維持の解明	609,142
191	生物	小倉 匡俊	北里大学獣医学部動物資源科学科動物行動学研究室	助教	コアラのユーカリ採食行動から見る共進化史の解明	590,000
192	生物	森本 苑良	愛知教育大学大学院教育学研究科理科教育専攻	修士課程2年	マイクロアライトマーカーを用いた科植物における倍数体無融合生殖種の遺伝的多様性獲得のメカニズムの解明とその生活史の研究	720,000
193	生物	泉 貴人	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻	修士課程2年	日本産ムシトキギンチャク類の分類学及び他の動物との共生に関する生態学的研究	430,000
194	生物	上松 沙織	新潟大学大学院自然科学研究科生命・食料科学専攻	修士課程2年	佐渡島沿岸に生息するカサガシ科魚類の精子競争とその帰結	620,000
195	生物	土肥 裕希	岡山理科大学工学部応用化学専攻	研究員	乳酸菌 Enterococcus faecalis のヒルビン酸—ギ酸リアーゼ活性応答性の嫌気性グリセロール代謝制御因子の同定	770,000
196	生物	水田 大輝	筑波大学生命環境系	助教	常緑性ツツジにおいて花色多様化のカギとなる遺伝子の解析から300年間謎である品種の起源を紐解く	680,000
197	生物	杉本 親要	琉球大学大学院理工学研究科	博士研究員	イナゴの群れ構成員にみる行動の個体差とその遺伝的背景	620,000
198	生物	呉 佳斎	東京大学大学院農学生命科学研究科	博士課程1年	哺乳類最大の多様性をもつ齧歯類の分子進化的戦略：ミトコンドリアの適応的進化を例に	0
199	生物	池本 眞希	岡山理科大学大学院理学研究科動物学専攻	修士課程2年	草食性小型哺乳類における餌資源利用戦略～ロリアハリスミのVFA利用性～	570,000
200	生物	岡 千尋	東北大学大学院生命科学研究科生体システム生命科学専攻	博士前期課程2年	多胚性種子植物カバヅツバの繁殖戦略：環境条件に依存した、適応的な種子あたり胚数と種子の大きさ	720,000
201	複合	浅田 麻菜	電気通信大学大学院情報理工学研究科情報・通信工学専攻	博士後期課程2年	人工物とのインタラクションにおける多相手モデルの使用と思考過程に対する影響	700,000
202	複合	小谷野 結衣子	東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻	博士後期課程3年	形態的特徴から起因外力を予測するスケーラブルな再発予防デバイスツールの開発	800,000
203	複合	Susana da Cruz Neves	九州工業大学大学院生命体工学研究科生命体工学専攻	博士後期課程1年	マイクロ流体システムを用いた抗菌性ナノロビット複合体微小球の作製	600,000

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
204	複合	福永 衣留	徳島大学大学院総合科学教育部地域科学専攻	博士前期課程2年	船舶防汚剤の新たな毒性メカニズムの解明—Zn ²⁺ 依存性細胞毒性メカニズムの提唱—	456,277
205	複合	熊田 愛	日本女子大学大学院理学研究科物質・生物機能科学専攻	博士前期課程2年	感染症研究のための血管・間質マイクロバスの構築	700,000
206	複合	山村 祥子	新潟大学大学院自然科学研究科環境科学専攻	博士前期課程2年	中央アジア・天山山脈北部地域における山岳永久凍土の現状分析	700,000
207	複合	中澤 暦	滋賀県立大学環境科学部	特任研究員	モンゴルの地下資源開発に伴う環境汚染状況の把握とそのヒト健康および生態リスク評価	600,000
208	複合	山田 光博	東京大学大学院理学系研究科化学専攻	博士研究員	標的タンパク質特異的結合能を有する特殊環状ペプチドを水先案内人として用いる薬物輸送システムを指向した新規抗がん剤創製研究	900,000
209	複合	加藤 久詞	同志社大学大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻	博士後期課程3年	脂肪細胞の時計遺伝子リズムを基盤とした最適運動タイミングの同定	600,000
210	複合	伊藤 万利子	早稲田大学人間科学学術院	助手	全身で制御される視知覚：視線—頭部—身体システムの協調解析	473,517
211	複合	高津 翔平	筑波大学大学院生命環境科学研究科地球進化科学専攻	博士後期課程2年	福島県南相馬市相馬中村層群析産層から産する恐竜足跡化石についての足跡学的研究	700,000
212	複合	宇津川 喬子	首都大学東京大学院都市環境科学研究科地理環境科学域	博士後期課程2年	砂礫の岩質と形状変化に注目した砂の生成過程の解明—多様な岩種（硬さ）の礫を有する利根川水系において—	401,678
213	複合	栗原 顕輔	自然科学研究機構岡崎統合バイオインセンター（分子科学研究所）	特任准教授	自己増殖するペシクル型人工細胞を用いた生命起源解明への挑戦	500,000
214	複合	鈴木 克明	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	博士課程2年	福井県水月湖における降水起源碎屑物流入プロセスの時間変動復元	181,608
215	複合	鬼塚 純玲	広島大学大学院総合科学研究科	博士後期課程2年	運動能力低下を防ぐ新たな身体冷却方法の開発—中枢神経系に着目して—	700,000
216	複合	奥島 大	神戸芸術工科大学	研究員	運動時の深層筋における酸素利用能測定法の確立	880,000
217	複合	河村 愛	大阪市立大学大学院理学研究科生物地球系専攻	博士後期課程3年	日本本土・琉球列島・台湾の第四紀哺乳動物群の比較研究	900,000
218	複合	棗 寿喜	順天堂大学大学院スポーツ健康医科学研究科	博士研究員	低強度の筋電気刺激を利用したトレーニングがヒト骨格筋の筋肥大に及ぼす影響—筋線維タイプ別の検討—	600,000
219	複合	宮澤 絵里	慶應義塾大学大学院社会学研究科心理学専攻	博士後期課程2年	カラスのメスは利他的なオスを好むか？—利他行動の性淘汰説の検証—	900,000
220	複合	村松 聡	東海大学情報理工学部コンピュータ応用工学科	講師	群衆が「付与」と心理的対人距離に基づいた高齢者や障害者の安心・安全な歩行案内支援	900,000
221	複合	須藤 菜那	秋田県立大学大学院システム科学技術研究科経営システム工学専攻	修士課程2年	水溶性農薬に含まれる炭素安定同位体比の高精度分析法の確立	500,000
222	複合	任 麗	東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻	博士課程2年	中国南部における徽派建築の保存修復に関する研究	550,000
223	複合	小山 総市朗	総合研究大学院大学生命科学研究科生理科学専攻（配属：生理学研究所大脳皮質機能研究系）	博士後期課程3年	第二次体性感覚野への経頭蓋直流電気刺激が第二次体性感覚野の体性感覚誘発磁場に与える影響	650,000
224	複合	山下 達郎	札幌医科大学大学院保健医療学研究科理学療法・作業療法専攻	博士前期課程2年	動画を用いた自己運動錯覚の反復が運動関連領域における機能的支配領域に及ぼす影響	600,000
225	複合	本田 歩美	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻	客員研究員	高齢者を介護している就労者が介護形態を選択する時にもたらされる潜在的経済価値	700,000

[別表1]

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
226	複合	渡辺 勇輔	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	博士後期課程2年	還元的環境でのモブアテンとタンクステンの水溶解性の解明に基づく海洋や生命の進化過程の考察	600,000
227	複合	温 文	東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻	特任研究員	注意が連続操作における運動主体感に与える影響の解明	500,000
228	複合	飯島 未宇	富山大学大学院医学薬学教育部(薬学)薬科学専攻	博士前期課程2年	生物生産への応用を目指した抗HIV天然物がグリコリン酸の生合成研究	500,000
229	複合	友常 満利	神戸大学農学研究科	特命助教	「バクテリヤ」の投入による植物と土壌微生物の応答機構—バクテリヤを用いた新たな炭素隔離技術の創出に向けて—	700,000
230	複合	清水 太郎	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部総合薬学センター	特任助教	脾臓辺縁帯B細胞標的化能をもつポリマー修飾リボソームの探索	500,000
231	複合	山田 英佑	総合研究大学院大学先端科学研究科	特別研究員	猪豚類の大白歯表面に残された微視的食餌痕に基づく家畜化個体識別法の構築	900,000
232	複合	山田 南欧美	名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻	博士前期課程2年	在宅で利用できる内反尖足進行予防のための3次元制動機能付き足部ストレッチング機器の開発	500,000
233	複合	常 昱	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	博士課程3年	衝撃変成石英分析に基づく天体衝突における衝撃圧力の定量的評価の的手法開発	550,000
234	複合	山口 康太	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科海洋システム工学専攻	博士前期課程2年	実海域動揺下における超伝導モータ界磁の熱サイフォン冷却システムに関する研究	600,000
235	複合	外間 進悟	京都大学大学院工学研究科	特定研究員	光検出磁気共鳴法を用いた1分子カトランスダクションに関する研究	600,000
236	複合	織田 佑樹	同志社大学大学院生命医科学研究科医工学・医情報学専攻	博士前期課程2年	アルコールによって誘起されるDNAの凝縮・脱凝縮二段階転移	524,710
237	複合	野口 直樹	岡山大学地球物質科学研究センター	助教（特別契約職員）	大型氷天体の粘性構造の実験的研究	700,000
238	複合	佐藤 惟	日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科	博士後期課程2年	現代日本の高齢者が抱く、人生の最終段階における希望—ライフコースの視点から	400,000
239	複合	小野 悠介	長崎大学原爆後障害医療研究所幹細胞生物学研究分野	特任助教	運動の全身的効果を介在する骨格筋の内分泌機能の解明	700,000
240	複合	清水 紀之	徳島大学大学院医歯薬学研究部・統合生理学分野	助教	思春期の食行動が成熟後の代謝・高次脳機能に及ぼす影響と機序解明	600,000
						149,535,251

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（実践研究）

（単位：円）

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
1	趙 成河	筑波大学大学院人間総合科学研究科障害科学専攻	博士後期課程2年	自閉症スペクトラム障害における偏食問題への応用行動分析的アプローチ - 家庭および学校で実施可能な介入の検討 -	329,261
2	篠原 圭子	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻	研究生	高校1年生を対象とした健康教育に関する現状調査：「ヘルスリテラシーは生涯に渡っての'asset'」の視点から	380,000
3	岡崎 善弘	岡山大学教育学部	助教	子どもの読書活動を促進する実践的研究：ぬいぐるみお泊まり会の効果	350,000
4	尾坂 知江子	名古屋市科学館	主任学芸員	走査型電子顕微鏡の有効活用を通じたネイチャーテクノロジー（生き物から学ぶものづくり）を学ぶ魅力的な科学館教育普及プログラムの開発に関する実践研究	258,495
5	比良 静代	島根大学医学部看護学科臨床看護学講座	講師	シカガマザーの妊娠・分娩・育児期における看護継続支援モデルの開発	410,000
6	志水 勝好	鹿児島大学農学部生物生産学科	教授	宮城県東松島市津波被災圃場におけるパステル栽培指導と普及	280,000
7	鈴木 窓香	東京理科大学生命医科学研究所	主事	情報通信機器を用いたワーク・ライフ・バランスの改善と子育て支援	330,000
8	安藤 正規	岐阜大学応用生物科学部生産環境科学課程	助教	野生動物による被害を受けた山中峠ミズバショウ群落の回復・保全に関する研究 - 官民学連携による地域自然資源の維持管理をめざして -	300,000
9	中西 一雄	守山市教育委員会教育研究所	研究員	科学体験活動と図書館機能を融合した「放課後子ども教室」の実践とその効果の検証 - 理科学習への関心、意欲の向上と読書活動推進に向けた教育実践の効果的なあり方を探る -	460,000
10	城月 健太郎	武蔵野大学人間科学部	講師	DV被害児童に対するコンラントプログラムがソーシャルスキルと社交不安の変容に与える影響	372,085
11	富山 大士	秋草学園短期大学幼児教育学科	講師	異年齢混合保育における子どもの発達保障に関する実証的研究	300,000
12	山田 智子	大阪大学大学院連合小児発達学研究所（配属：金沢大学）	博士課程2年	思春期の自閉症スペクトラム障害(ASD)のソーシャルスキルを育てる：PEERSの日本における有効性の検証	500,000
13	齋藤 弘一郎	宮城県古川黎明中学校	教諭	中学校理科の観察・実験を仮設校舎（普通教室）で行うための教材・教具・指導法の実践研究	300,000
14	植松 有希	板橋区立美術館	学芸員	新しい博物館活動のモデルを目指す動植物図像を中心とする「いきものがたり」事業～人文系（博物館美術館）、自然史系（動植物園）の相互連携を目指して～	390,000
15	三尾 眞由美	大阪大学大学院連合小児発達学研究所（配属：千葉大学）	博士後期課程2年	中学校における認知行動療法に基づくメンタルヘルス支援プログラムの有効性に関する研究	470,000
16	松元 泰英	鹿児島県立桜丘養護学校	教諭/自立活動部主任	重度・重複化、多様化した障害を有する子どもにとって、適切な姿勢とはどのようなものか。～効果的な姿勢保持具の活用を中心に～	450,000
17	古田 豊	立教新座中学校・高等学校	教諭	富士山頂の環境を教育に活用するための実践方法の開拓と実証～富士山頂の自然から学ぶ実験教材の開発と教育効果の検証～	360,000
18	中村 由紀	新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野	助教	小児の摂食・嚥下障害に対応した嚥下調整食の検討と実践へ	300,000
19	上平 千恵	東近江市近江商人博物館	主査/学芸員	東近江市で育まれた有形・無形の先人の遺産を次代へ伝え、未来のまちづくりを担う人材を育むためのシステムの構築	240,000
20	今井 正司	名古屋学芸大学ヒューマンケア学部	准教授	特別支援教育における神経心理学的介入の効果メカニズムに関する脳科学的検討	280,000
21	田中 裕美	九州大学総合研究博物館	専門研究員	アートコミュニケーションの実態分析とそれに基づく移動可能パッケージの制作	430,000
22	緒方 泉	九州産業大学美術館	教授	第五世代の博物館に関する基礎的研究 - 博物館機能論の研究構築 -	370,000
23	大島 光春	神奈川県立生命の星・地球博物館	主任学芸員	「恐竜キット」を活用した小規模移動展示活動 - 4K (kyoryu Kase-Kit by KPMNH) Project -	320,000
24	植田 育男	新江ノ島水族館展示飼育部	学芸員	相模湾江の島における内湾性付着動物と外海性付着動物の分布要因に関する研究 特に餌料特性との関連において	292,691

[別表2]

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（実践研究）

（単位：円）

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
25	青木 加苗	和歌山県立近代美術館	教育普及課学芸員	教員・学生が主体的に活動するための美術館教育活動とその実践的研究	300,000
26	岡部 光太	京都市動物園種の保存展示課	学芸員/畜水産技術者	日本の絶滅危惧種ツマヤネコについて学ぶ、市民協働による複数の教育プログラムの開発及び実施	322,250
27	天野 淳二	蒲郡市教育委員会 文化スポーツ課 蒲郡市生命の海科学館	専門嘱託員	科学館による授業ですぐに利用できる教材の開発	275,440
28	矢田 純子	長崎歴史文化博物館	研究グループ研究員	出島・オランダ商館長の江戸参府に関する研究～博物館における異文化理解を深める視点から～	450,000
					9,820,222

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（海洋・船舶科学研究）

（単位：円）

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
1	LEE YING PING	東京工業大学大学院理 工学研究科土木工学専 攻	博士後期課程2 年	沿岸環境における溶存鉄の化学反応速度論と生物利用性	880,000
2	藤井 由 希子	第一薬科大学薬学部	助教	沿岸域魚類を用いた残留性有機ハロゲン化合物の環境動態モデルの構築	570,000
3	小西 毅	地方独立行政法人東京 都立産業技術研究センター 開発本部開発第一部	副主任研究員	回転多孔質体を用いた活餌用曝気装置の開発	770,000
4	山口 貴史	横浜国立大学大学院環 境情報学府環境生命学 専攻	修士課程2年	固定試料を用いた浮遊性カイアシ類 Calanus sinicus の成体雌の生殖腺成熟を指標とした現場卵生産の推定	890,000
5	片山 亜優	東北大学大学院農学研 究科	教育研究支援者	メタボローム解析による汽水産二枚貝「ヤマトシジミ」の物質代謝特性の解明	540,000
6	國島 大河	琉球大学大学院理工学 研究科海洋環境学専攻	博士後期課程1 年	沖縄島塩屋湾におけるメダカシロハダの保全に関する基礎生態学的研究	600,000
7	今関 到	東京大学大気海洋研 究所生理学分野	修士課程2年	メダカシロハダはなぜ河川を利用できるのか:その仕組みと目的の研究	520,000
8	小竹 元己	北海道大学大学院水産 科学院海洋生物資源科 学専攻	博士前期課程2 年	CFD解析を用いた養殖水槽内の水流特性	790,000
9	向井 悠一 朗	高崎経済大学経済学部	講師	成熟産業における先発国企業と競争力:日本の「中手」造船会社を中心とした事例研究	560,000
10	伊藤 洸太 朗	東京大学大学院農学生 命科学研究科水圏生物 科学専攻	修士課程2年	フグの遡河回遊を可能にした遺伝子の探索	1,000,000
11	宗宮 麗	長崎大学大学院水産・ 環境科学総合研究科	博士後期課程2 年	干潟に生息する十脚甲殻類ハルマシナモグリ浮遊幼生の摂餌生態の解明	550,000
12	藤村 玲子	東京大学大気海洋研 究所	特任研究員	深海底堆積物の微生物生態系の解析—表層生産と関連した深海底物質循環モデルの構築を目指して—	700,000
13	川崎 規介	長崎大学大学院水産・ 環境科学総合研究科	博士前期課程2 年	和船槽漕ぎに要するエネルギー消費量と推進効率の検討	900,000
14	松原 直人	北海道大学大学院水産 科学院海洋生物資源科 学専攻	博士前期課程2 年	北海道周辺における沿岸性底魚類の鳴音特性に関する研究	520,000
15	元吉 統一	横浜国立大学大学院工 学府システム統合工学専 攻	博士前期課程1 年	通常時の船舶から漏出する油の量と漏出要因について—ベイズ統計学に基づく実態の解明—	439,389
16	柳川 勝紀	九州大学大学院比較社 会文化研究院	学術研究員	特定微生物の分布を指標とするガスマイト・プレート・底床の新たな探査法の開発	1,000,000
17	矢野 弘奈	東京海洋大学大学院海 洋科学技術研究科海洋 環境保全学専攻	博士前期課程2 年	甲殻類の脱皮の兆候を明らかにする	820,000
18	神林 翔太	富山大学大学院理工学 教育部地球生命環境科 学専攻	博士課程1年	汽水域における放射性セシウムの環境動態に関する基礎研究:河川から海洋における放射性核種移行プロセス解明及び移行予測評価への試み	730,000
19	今井 さく ら	東京大学大学院新領域 創成科学研究科自然環 境学専攻	博士前期課程2 年	生物由来の付着防除策開発を最終目標としたカイアシ類系糸切断メカニズムの解明	941,938
20	松井 彰子	京都大学大学院理学研 究科	研究員	瀬戸内海の魚類相形成史の解明～生息環境に注目した分布変遷の種間比較～	930,000
21	松田 純佳	北海道大学大学院水産 科学院海洋生物資源科 学専攻	博士後期課程2 年	日本周辺海域における小型ハジメダカ類の食性	520,000
22	野村 大樹	北海道大学 水産科学 研究科	助教	海氷内の炭酸塩析出に関する低温室での基礎研究	820,000
23	伊地知 敬	東京大学大学院理学系 研究科地球惑星科学専 攻	博士課程3年	深海乱流の全球マップングに向けたシームレスな乱流パラメタリゼーションの構築	741,782
24	金谷 洋佑	長崎大学大学院水産・ 環境科学総合研究科水 産学専攻	博士前期課程2 年	クモバエなわばり雄の産卵前精子塗り付け行動の効果:メーカ雄への対抗戦略としての進化	940,000

平成27年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（海洋・船舶科学研究）

（単位：円）

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
25	伊藤 大樹	東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻	博士後期課程1年	中規模現象に伴うサブメスケール擾乱	465,306
26	上村 宙輝	金沢大学大学院自然科学研究科物質化学専攻	修士課程2年	福島原発起源の ¹³⁴ Csをトレーサーとした、阿賀野川粒子の日本海での挙動	500,000
27	Eigl Rosmarie	広島大学大学院理学研究科地球惑星システム学専攻	博士後期課程2年	ダブトレーサー ²³⁶ U- ¹³⁵ Csによる太平洋海水循環解明への試み—中長半減期の人工放射性核種測定法開発とその応用—	920,000
28	伊藤 史紘	東京大学大学院農学生命科学研究科水圏生物学専攻	研究生	セジメントラップ試料から抽出された環境DNAを用いた藻類群集復元手法の確立	202,068
29	高原 英生	水産総合研究センター日本海区水産研究所資源管理部	任期付研究員	餌生物の切り替えによるスズメバチの炭素および窒素安定同位体比の経時変化	520,000
30	才津 真子	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科附属環境東シ海環境資源研究センター	博士前期課程1年	藻場生態系総一次生産量を推定するベイズモデルの開発—海のゆりかごのカギ—	580,000
31	和賀 久朋	北海道大学大学院水産科学院海洋生物資源科学専攻	博士後期課程1年	西部北極圏海域および北大西洋亜寒帯海域における気候変動に対する海洋生態系の応答の解明	520,000
32	久保田 好美	独立行政法人国立科学博物館	研究員	浮遊性・底生有孔虫の微量元素測定に基づく最終氷期以降の東シ海における黒潮変動の復元	890,000
33	平原 南萌	創価大学大学院工学研究科環境共生工学専攻	博士後期課程1年	海洋生態系の安定化機能としての動物プランクトンの脂質蓄積及び消費代謝フローの解明	750,000
34	眞野 能	愛媛大学大学院理工学研究科数理物質科学専攻	博士後期課程1年	ミズクラゲの集群形成に作用する流動場の影響評価	680,000
35	刀裨 和樹	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科水産学専攻	博士前期課程1年	最適採餌戦略と温度制約に着目した外洋性魚類の鉛直遊泳行動の機能解明—外温性魚類のカギキ類をモデル動物として—	800,000
36	宮田 直幸	東京大学大学院農学生命科学研究科水圏生物学専攻	博士課程3年	人工構造物による河川内塩分環境の変化がスズキ成魚の河川利用に与える影響	650,000
37	小平 智弘	富山大学大学院理工学教育部地球生命環境科学専攻	博士課程2年	東シ海における浮遊性有孔虫のBa/Ca比を用いた新規古塩分プロキシの確立	590,000
38	張 勳	北海道大学大学院水産科学院海洋生物資源科学専攻	博士後期課程3年	北海道南部沿岸域におけるスズメバチ漁場予測モデルの開発	550,000
39	鈴木 将太	北海道大学大学院環境科学院生物圏科学専攻	博士後期課程2年	交雑を起源とするアヒメ属半クローン系統の集団維持機構と父系ゲノム排除に関する細胞遺伝学的研究	532,441
40	福森 啓晶	東京大学大気海洋研究所生態系動態部門底生生物分野	海洋科学特定共同研究員	海草食の進化を探る:カイロカ属腹足類の分類学的再検討および進化・生態学的研究	500,000
41	古川 元希	京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻	修士課程2年	バイオテレメトリによるマサコノ夏眠場所特定のための発信器装着手法の確立	194,096
42	満行 泰河	東京大学大学院工学系研究科	助教	フランス沖資源開発におけるロジスティック導入プロジェクトの経済性評価	750,000
43	岩田 いづみ	甲南大学大学院自然科学研究科生命・機能科学専攻	博士後期課程2年	菌様原生生物プレリオン類を特徴づけるボスロソームの機能解析	570,000
44	北村 健一	神戸大学大学院海事科学研究科海事科学専攻	博士後期課程1年	唾液硝酸イオンを用いた操船者の心的負荷評価	510,000
45	PRASETIA RIAN	琉球大学大学院理工学研究科海洋環境学専攻	博士後期課程1年	深場に生息するサコウの浅瀬への適応と再生過程	550,000
46	杉原 奈央子	東京大学大気海洋研究所	学術支援職員	貝殻から知る貧酸素～元素分析と成長線解析による環境モニタリング法の確立	760,000
47	程 婉イ	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻	博士後期課程1年	カイアシ類の摂餌行動から推測するUmwelt(環世界)	890,000

[別表 3]

平成 27 年度笹川科学研究助成対象課題一覧表 (海洋・船舶科学研究)

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
48	吉田 和広	北海道大学大学院環境 科学院地球圏科学専攻	修士課程 2 年	西部北太平洋亜寒帯域に生息する植物プランクトンへの光・鉄・ 温度制限	682,409
49	金山 恭子	鳥取県生活環境部緑豊 かな自然課	学芸員補	スピネルの Os 同位体分析によって解明する無人岩マグマの起源 物質～沈み込み帯の誕生と海洋性島弧発達過程の解明へ向 けて～	104,310
					32,333,739

平成 27 年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	集会名称	発表題目	助成金額
1	石田 祥子	明治大学理工学部機械工学科	助教	The 4th Korea-Japan Joint Symposium on Dynamics & Control	Shape optimization of energy absorbers consisting of foldable cylinders using response surface methodology	67,849
2	大原 昌宏	北海道大学総合博物館	副館長、教授	Society for the preservation of natural history collection (SPNHC) 2015	Experiences with salvage and restoration of natural history collection damaged by earthquakes and subsequent tsunami in East Japan, 2011	223,000
3	平山 雄大	早稲田大学教育総合研究所	助手	XIII Annual International Conference of the Bulgarian Comparative Education Society (BCES)	A Study on Type of School during the Dawn of Modern Education in Bhutan	227,000
4	竹花 佑介	基礎生物学研究所バイオリソース研究室	助教	7th International Symposium on the Biology of Vertebrate Sex Determination	Co-option of Sox3 as the sex-determining factor in a medaka fish <i>Oryzias dancena</i>	227,000
5	鈴木 岳人	青山学院大学理工学部物理・数理学科	助教	26th IUGG (International Union of Geodesy and Geophysics) General Assembly 2015	Analytical Understanding of Slip Velocity in the Steady State of Dynamic Earthquake Slip with Fluid Flow	253,325
6	矢澤 健	早稲田大学エジプト学研究所	招聘研究員	Abusir and Saqqara in the Year 2015	The late Middle Kingdom shaft tombs in Dahshur North	149,196
7	佐藤 幸治	立命館大学スポーツ健康科学部	助教	American Diabetes Association's 75th Scientific Sessions	Delayed Onset of Hypoglycemia after an Acute Bout of Exercise Is Associated with Prolonged Muscle Glut-4 Translocation in Type 1 Diabetes	233,000
8	趙 英玉	神戸芸術工科大学アジアデザイン研究所	客員研究員	9th Asian Design Culture Society in Ming Chuan University	Animism seen in the clothing patterns of the Chinese Miao	84,000
9	依藤 実樹子	琉球大学熱帯生物圏研究センター瀬底研究施設	ポスドク研究員	The 8th Workshop of the Hydrozoan Society	Phylogeography of the symbiosis between <i>Myrionema amboinense</i> (Cnidaria, Hydrozoa) and dinoflagellates <i>Symbiodinium</i> spp.	252,438
10	東 恭平	千葉大学大学院薬学研究院	助教	The Gordon Research Conference (Polyamines)	Effect of polyamines on the synthesis of chondroitin sulfate in mammalian cells	236,000
11	牧野 貴至	独立行政法人産業技術総合研究所	主任研究員	6th International Congress on Ionic Liquids	Cation effects on CO ₂ absorption behaviour for acetate ionic liquids	179,085
12	阿部 泰人	北海道大学低温科学研究所	非常勤研究員	The 26th General Assembly of the International Union of Geodesy and Geophysics (IUGG)	Evaluation of sea-surface salinity observed by Aquarius	286,910
13	塚本 貴広	東京農工大学	助教	MRS (Materials Research Society) Spring Meetings	Formation of GeSn layers on Si (001) substrates by sputter epitaxy method	294,000
14	太田 茜	甲南大学大学院自然科学研究科	非常勤講師	20th International C. elegans Meeting	CREB facilitates a replacement of temperature experience-linked cold tolerance	195,844
15	山崎 寿美子	筑波大学人文社会系	特任研究員	the 15th Science Council of Asia Conference and International Symposium	Technique and Technology for Kitchen at Rural Villages in Cambodia	162,076
16	紺屋 恵子	独立行政法人海洋研究開発機構	技術研究員	26th IUGG GENERAL ASSEMBLY 2015	Application of the mass balance model to the Hurlbut Ice Cap in northeastern Greenland	269,000
17	高橋 利幸	都城工業高等専門学校物質工学科	准教授	BIT's 5th Annual World Congress of Molecular & Cell Biology	Microcapillary flow cytometry, not hydrodynamic focusing, for investigating symbiosis between an eukaryotic host and eukaryotic symbionts	156,000

平成 27 年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	集会名称	発表題目	助成金額
18	富松 裕	山形大学理学部生物学科	准教授	11th Clonal Plant Workshop	Genet dynamics and recovery process of a dwarf bamboo population after a synchronous flowering and die-off	207,000
19	平 義隆	国立研究開発法人産業技術総合研究所	研究員	International Symposium Radiation from Relativistic Electrons in Periodic Structures	Measurement of polarized coherent diffraction radiation from a slit and an edge	265,356
20	三宅 陽一	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻海洋生物圏環境学分野	助教	39th Annual Larval Fish Conference	TRANSPORT MECHANISMS IN THE LARVAL MIGRATION OF JAPANESE SPINY LOBSTER	231,000
21	三浦 章	北海道大学大学院工学研究院	特任助教	The 11th International Meeting of Pacific Rim Ceramic Societies (PACRIM11)	Electronic structure, charge density and chemical bonding of Ta5N6	154,439
22	平野 直人	東北大学東北アジア研究センター	准教授	2015 Goldschmidt Conference	Petit-spot lavas as a window into the geochemistry of the asthenosphere	300,000
23	高倉 純	北海道大学埋蔵文化財調査センター	助教	European Society for the Study of Human Evolution	Re-thinking small: a difference between before and after the appearance of microblade technology in northeastern Asia	256,844
24	満倉 浩一	岐阜大学工学部化学・生命工学科吉田(豊)研究室	准教授	Biotrans 2015	Purification and characterization of (R)-imine reductase from Streptomyces sp. GF3585	249,000
25	山本 武	富山大学和漢医薬学総合研究所消化管生理学分野	助教	The 17th International Congress of Mucosal Immunology (ICMI 2015)	Augmentation of Retinoic Acid Production in the Colonic Epithelial Cells Ameliorates Food Allergy via the Induction of Foxp3+ Regulatory T Cells in a Murine Model	300,000
26	江島 輝美	国立研究開発法人産業技術総合研究所	産総研特別研究員(ポスドク)	Goldschmidt2015	Evidence of subsolidus oxidation for olivine phenocrysts in apparently unaltered basalt lava	273,000
27	吉川 一朗	東京大学	教授	Asia Oceania Geosciences Society 2015	Planetary Exploration by Plasma Imaging Technique	155,338
28	坂本 亮太	岐阜大学応用生物科学部生産環境科学課程多様性保全学研究室	学術研究員	The 100th ESA Annual Meeting	Finescale relationships between pollinators and flowers revealed by using a highspeed camera	260,498
29	岡部 宣章	公益財団法人環境科学技術研究所環境影響研究部	任期付研究員	Goldschmidt2015	Contribution of marine microbial activities to the transformation of iodine species in seawater	280,000
30	池尻 陽子	筑波大学人文・文化学群人文学類	非常勤講師	The fourth meeting of the International Seminar of Young Tibetologists	The relationship between monasteries in the P?jo region (the eastern part of Amdo) and the Qing dynasty in the early Qing period	230,000

平成 27 年度海外発表促進助成対象者一覽表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	集会名称	発表題目	助成金額
31	今野 進	国立大学法人九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門	特任助教 (学術研究員)	5th Polar Marine Diatom Workshop	Diatom analysis of IODP Exp. 341 Site U1418 in the Gulf of Alaska	205,139
32	袴田 昌高	京都大学大学院エネルギー科学研究科	准教授	9th International Conference on Porous Metals and Metallic Foams (MetFoam 2015)	Antibacterial properties of nanoporous gold	224,000
33	飯田 碧	新潟大学理学部附属臨海実験所	助教	39th Annual Larval Fish Conference	Characteristics of amphidromous gobioid larvae in relation to larval retention and dispersal	173,719
34	鈴木 道生	東京大学大学院農学生命科学研究科	講師	13th International Symposium on Biomineralization	Study on the chitinases in the shell of <i>Lymnaea stagnalis</i>	219,000
35	梅原 亮	広島大学環境安全センター	研究員	Estuarine and Coastal Science Association 55 (ECSA55)	Benthic quality assessment using M-AMBI analysis in Seto Inland Sea, Japan	297,842
36	長谷 千代子	九州大学大学院比較社会文化研究院文化空間部門文化表象講座	准教授	XXI. World Congress of the International Association for the History of Religions.	New Buddhism for Chinese Local City Dwellers	203,000
37	竹澤 悠典	東京大学大学院理学系研究科化学専攻生物無機化学研究室	助教	The 5th Asian Conference on Coordination Chemistry (ACCC5)	DNA-templated Self-assembly of Lanthanide Ions using 5-Hydroxyuracil Nucleobases as Metal Ligands	161,000
38	山田 政信	天理大学	教授	Movimiento Religioso em los Paises Asiaticos	Brasilenos en Japon y japoneses en el Brasil: sus aspectos migratorios y religiosos	193,597
39	口丸 高弘	東京工業大学大学院生命理工学研究科近藤科江研究室	助教	World Molecular Imaging Congress 2015	A luciferin analog achieves highly sensitive deep-tissue tumor imaging using near-infrared bioluminescence	236,000
40	久米 学	国立遺伝学研究所生態遺伝研究室	特任研究員	8th International Conference on Stickleback Behavior and Evolution	Impacts of the 2011 Great East Japan Earthquake Tsunami on the Japanese coastal threespine stickleback populations	249,000
41	篠崎 彩子	名古屋大学環境学研究科	日本学術振興会特別研究員	Joint AIRAPT-25th & EHPRG-53rd	Effect of pressure on oligomerization of benzene at room temperature	264,000
42	青木 孝義	名古屋市立大学大学院芸術工学研究科	教授	2nd International Conference on Preservation, Maintenance and Rehabilitation of Historic Buildings and Structures (REHAB2015)	Seismic vulnerability assessment of Handa Akarenga Building, Handa, Japan	250,000
43	金 衛国	東邦大学理学部物理学科量子エレクトロニクス研究室	教授	The 11th Conference on Lasers and Electro-Optics Pacific Rim (CLEO-PR 2015)	Transmission of Laser Light Through Tapered Glass Capillaries for Microbeams	158,000

平成 27 年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	集会名称	発表題目	助成金額
44	都築 啓太	鳥羽商船高等専門学校制御情報工学科応用システム研究室	准教授	12th European Conference on Applied Superconductivity	Study of Electrical Properties on Bi2223 HTS windings under AC/DC operation on Rotating Machine	246,718
45	山科 千里	京都大学アフリカ地域研究資料センター	特任研究員	58th Annual Symposium of the International Association for Vegetation Science (IAVS)	The effect of animal seed dispersal on the development of characteristic woody plant assemblages on termite mounds in semi-arid area in Namibia	242,161
46	ゲオルギ エフ ゲオルギ	神戸大学自然科学系先端融合研究環・重点研究部・創造設計工学研究室	特命助教	20th International Conference on Engineering Design 2015 (ICED 2015)-Design for Life	Using Idea Materialization to Enhance Design Creativity	264,000
47	三宅 亮介	お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系	助教	The 2015 International chemical congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2015)	Reversible structural transformations of the nano-cavities in crystalline peptide Ni(II)-macrocycles and their effects on adsorption behaviors (Oral) 他	235,000
48	栗村 直人	大阪大学大学院理学研究科今野研究室	助教	The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem)	Vapochromic and mechanochromic behavior of platinum(II) complexes with mixed polypyridine and thioglucose	238,000
49	加治屋 勝子	鹿児島大学農学部生物資源化学科生分子機能学研究室	講師	The 6th International Conference on Food Factors	Effects of the WASHOKU-modified DASH diet on blood pressure and cardiovascular risk factors among subjects with high normal blood pressure and stage 1 hypertension	109,700
50	小谷 俊介	熊本大学大学院先導機構	准教授	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2015 (PACIFICHEM 2015)	Phosphine oxide-catalyzed enantioselective cross-aldol reactions between ketones	277,000
51	山崎 寛之	東北薬科大学薬学部天然物化学教室	助教	The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2015)	(1) Marine natural products with protein tyrosine phosphatase 1B inhibitory activity (2) Induced production of new epidithiodiketopiperazines by the Palauan marine-derived fungus <i>Trichoderma</i> sp. TPU199	229,000
52	笠井 淳司	大阪大学大学院薬学研究科神経薬理学分野	助教	Neuroscience 2015	Practical optimization of in situ hybridization procedure for the detection of microRNAs and mRNA expression in brain tissues	203,000
53	児玉 豊	宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター	准教授	The 7th Asia & Oceania Conference on Photobiology	Visualization of Phototropin, a Blue Light Photoreceptor, on Chloroplast Outer Membrane in the Liverwort <i>Marchantia polymorpha</i> L.	127,836
54	石原 浩二	岡山理科大学理学部臨床生命科学研究科酵素機能化学研究室	教授	The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (PACIFICHEM 2015)	Preparation of chiral alcohols using actinobacteria: Biocatalytic activity of marine-derived actinomycetes	248,000
55	細井 晴子	東邦大学理学部生物分子科学科細井研究室	准教授	The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (PACIFICHEM 2015)	Smaller 145th residue makes fluorescent protein nonfluorescent: Fluorescence lifetimes of enhanced yellow fluorescent protein (eYFP) Y145 mutants and H148 mutants	261,000

平成 27 年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	集会名称	発表題目	助成金額
56	梅澤 大樹	北海道大学大学院地球環境科学研究院	准教授	The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin	Total synthesis and structure-activity relationship of omaezallene toward the development of molecular probe for antifouling substance	228,000
57	石川 幸伸	国際医療福祉大学福岡保健医療学部言語聴覚学科	助教	9th Asia Pacific Conference of Speech, Language and Hearing 2015	Relationship between verbal perseveration and naming ability in aphasia	137,000
58	市川 彰	名古屋大学高等研究院	特任助教	IV Congreso de Arqueologia Centroamericana en El Salvador	Análisis de materiales arqueológicos desde el Preclásico Tardío hasta el Clásico Tardío en San Andrés, Valle de Zapotitán, El Salvador	226,000
59	原田 研一	徳島文理大学薬学部薬品物理化学教室	助教	Pacificchem2015 (The international chemical congress of pacific basin societies 2015)	Synthesis of jiadienin using Mizoroki-Heck and Tsuji-Trost reactions	252,000
60	宮崎 淳	東京農工大学工学部化学システム工学科	特任助教	The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (PACIFICHEM 2015)	UV photochemistry of cyclohexadiene in solid parahydrogen	221,000
61	野口 里奈	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所	大学共同利用システム研究員	2015 American Geophysical Union Fall Meeting	Geomorphological features of rootless cones in Myvatn, Iceland in comparison with Martian candidates	207,378
62	村上 (古田島) 浩子	帝京大学理工学部バイオサイエンス学科	研究員	4th Congress of Asian College of Neuropsychopharmacology (WPA International congress と 4th Asian Congress of Schizophrenia Research と 共同開催)	Behavioral and chemokine gene expression analyses in the mice exposed in utero to valproic acid	88,167
63	寺脇 慎一	群馬大学大学院理工学部分子科学部門分生生物科学研究室	助教	The 13th conference of the Asian Crystallographic Association	Structural basis of Wnt signaling regulation by Coiled Coil DIX1	224,223
64	松田 晃史	国立大学法人東京工業大学大学院総合理工学研究科物質科学創造専攻	講師	2015 MRS Fall Meeting & Exhibit	1. Thermoelectric generation of V2O5/P2O5 oxide glass-based printable devices 2. Preparation of ultra-flat transparent conductive films on atomic step-and-terrace structured flexible polymer sheets	283,000
65	勝二 郁夫	神戸大学大学院医学研究科附属感染症センター・微生物学分野	准教授	3rd Italy-Japan Liver Workshop	Molecular Mechanisms of hepatitis C virus-induced metabolic changes	166,390
66	井原 栄治	愛媛大学大学院理工学研究科物質生命工学専攻	教授	251th American Chemical Society (ACS) National Meeting & Exposition	Pd-Initiated Controlled Polymerization of Diazoacetates	266,000
67	石津 美穂	東京大学大気海洋研究所	特任研究員	2016 Ocean Science Meeting	Tidal interaction on a stratified drowned valley on the Sanriku ria coast	185,000

平成 27 年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	助成金額
68	鄭 方ティン	日本貿易振興機構アジア経済研究所	研究員	International Studies Association 57th Annual Convention	The “Critical Roles” Played by China and the U.S. in Constructing the Post-2020 Climate Change Regime	125,940
69	今野 雅恵	名古屋工業大学大学院工学研究科未来材料創成工学専攻	博士研究員	Gordon Research Conferences: Photosensory Receptors & Signal Transduction	Engineering monovalent cation pumping rhodopsin from KR2	270,000
						15,054,008

平成 26 年度笹川科学研究助成奨励賞受賞者一覧

No.	研究領域	助成者名	性別	国籍	所属機関：名称 (助成時点)	所属機関：職名 (助成時点)	研究課題
1	人文・社会	Akmatbekova Gulzat	女	キルギス	立教大学大学院観光学研究科	博士後期課程 2 年	ボスト社会主義国キルギスにおける温泉地の再構築—「楽しみ」の創造と変容—
2	人文・社会	高橋 寿光	男	日本	NPO 法人太陽の船復原研究所	研究員	古代エジプト、クフ王時代の石材運搬システムに関する研究
3	数物・工学	都甲 薫	男	日本	筑波大学数理物質系	助教	プラスチック上に形成した金属触媒誘起成長ゲルマニウム薄膜の基礎特性評価
4	数物・工学	前田 恵介	男	日本	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科先端フアイバ科学専攻	博士後期課程 2 年	薄肉プラスチック射出成形品の不均一構造形成と破壊じん性発現機構に関する研究
5	化学	梶田 大資	男	日本	東京大学分子細胞生物学研究所生体有機化学研究分野	修士課程 2 年	含ケイ素フェニメタン型化合物の医薬化学への展開—閉経後ホルモン依存性乳癌治療薬の創製—
6	化学	岡崎 豊	男	日本	熊本大学大学院自然科学研究科産業創造工学専攻物質生命化学講座	博士後期課程 2 年	アクリルな汎用モノマーを原料とする高分子キルギ繊維の創成
7	生物	木矢 剛智	男	日本	金沢大学理工研究域自然システム学系生物学コース	特任助教	神経活動依存的な性ホルモン神経回路の可視化と操作
8	生物	吉住 拓馬	男	日本	九州大学大学院システム生命科学府システム生命科学専攻	博士前期課程 2 年	A 型インフルエンザウイルス由来タンパク質 (PB1-F2) と感染宿主内トコトリアとの相互作用解析
9	生物	山口 幸	女	日本	神奈川大学工学部情報システム創成学科	特別助手	海洋生物の性表現多様性の進化に関する理論的研究とその実証
10	生物	安西 航	男	日本	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻	博士後期課程 2 年	新規環境に定着したグリーンアノールにおける筋骨格形態の進化
11	複合	三宅 貴之	男	日本	宇都宮大学大学院工学研究科システム創成工学専攻	博士後期課程 1 年	持続可能社会化に向けた医療サービス提供体制の再構築に関する研究—利用者のアクセシビリティから見た医療サービス提供圏の評価—
12	複合	高橋 幸士	男	日本	北海道大学理学院自然科学専攻地球惑星システム科学	博士課程 3 年	安定炭素同位体組成を用いた新生代石炭起源炭酸化水素ガスの生成に関する研究
13	海洋・船舶科学	中村 充博	男	日本	北海道大学水産科学院海洋生物資源科学専攻海洋産業科学講座	博士後期課程 2 年	漁船の転覆メカニズムと転覆防止に関する研究
14	海洋・船舶科学	高野 祥太郎	男	日本	京都大学大学院理学研究科化学専攻	博士課程 3 年	海洋における銅・亜鉛・ニッケルに関する生物地球化学循環の安定同位体比に基づく解明
15	実践	市川 寛也	男	日本	NPO 法人千住すみだ川	プロジェクト進行	妖怪伝承の創造ビジュアルの開発—地域の記憶を可視化する共同ナティブの実践を通して—
16	実践	早川 匡平	男	日本	人間国宝美術館	館長代理兼学芸員	美術鑑賞による被災地支援の可能性

平成27年度教育・研究図書有効活用プロジェクト図書寄贈実績

(単位：冊)

	寄贈対象大学	平成27年度								合計	累計
		2015年6月	2015年6月	2015年7月	2015年11月	2015年12月	2015年12月	2016年3月	2016年3月		
1	南京大学		761		58		136		128	1,083	201,018
2	江南大学		296							296	195,623
3	上海交通大学	2,151	145				22		74	2,392	74,270
4	上海海事大学		217				484		1,243	1,944	77,523
5	寧波大学		1,766				197		97	2,060	96,460
6	蘭州大学		30		199		117		889	1,235	42,728
7	貴州大学									0	201,454
8	雲南大学		4,476		1,779		1,652		1,172	9,079	175,597
9	広西師範大学		32		38		55		90	215	109,547
10	吉林大学珠海学院				1,810		1,620		8,576	12,006	12,006
11	哈爾濱医科大学			2,552		368		40		2,960	58,441
12	黒龍江大学			20	59	99		411		589	148,810
13	黒龍江東方学院			58		107		127		292	181,368
14	牡丹江医学院									0	46,134
15	齊齊哈爾大学									0	73,227
16	東北林業大学									0	76,933
17	鷄西大学									0	78,759
18	延辺大学			174	567	748		148		1,637	135,871
19	吉林大学		9,089	81		112		76		9,358	221,510
20	東北師範大学							40		40	40
21	東北師範大学人文学院					7,051		579		7,630	7,630
22	長春師範大学			215						215	132,687
23	北華大学			646	29	310		740		1,725	2,854
24	中国医科大学			186		59				245	105,131
25	大連外国語大学			2,617	1,851	1,354		2,468		8,290	376,726
26	遼寧師範大学			121	156	156				433	49,422
27	大連医科大学			159		90		56		305	37,262
28	大連海事大学			46		222				268	86,910
29	大連理工大学			283	1,659	525		139		2,606	60,159
30	遼寧对外経貿学院			27	69	170		69		335	23,966
31	大連民族大学			6,575	574	1,671		6,126		14,946	56,802
32	瀋陽師範大学			301	388	108				797	25,454
33	渤海大学			11,729	235	2,482		9,718		24,164	71,827
34	内蒙古大学			440	630	180		65		1,315	4,444
35	東北大学秦皇島分校									0	0
36	清華大学			48	43	286		183		560	68,382
37	北京大学			213	51	118		92		474	2,144
38	中国伝媒大学			54		40		78		172	172
39	中国人民大学									0	0
40	中国社会科学院									0	6,220
41	国際贈書中心			1,714	434	815		156		3,119	22,058
42	天津師範大学			150		150		24		324	35,338
43	天津外国語大学			179	20	1,522		80		1,801	1,980
44	山東大学			420		168		32		620	10,026
45	山東大学(威海)			1,206		158		32		1,396	21,772
46	中国海洋大学			230		2,396		4,050		6,676	6,789
47	南陽理工学院									0	1,296
48	合肥学院			435						435	23,090
49	華東師範大学			3,507	33	58		207		3,805	31,463
50	上海師範大学			211	517	2,076		1,090		3,894	4,367
51	浙江越秀外国語学院			5,122	1,244	575		9,762		16,703	18,755
52	西南政法大学									0	12,680
53	四川外国語大学			840	210	703		838		2,591	3,070
54	井岡山大学							849		849	849
55	黄岡師範学院			870						870	3,505
56	中南財経政法大学			91		118		148		357	612
57	華中師範大学							59		59	59
58	武漢大学				30	1,257		1,802		3,089	3,089
	その他									0	43,769
	寄贈合計冊数	2,151	16,812	41,520	12,683	26,252	4,283	40,284	12,269	156,254	3,570,078
	収集合計冊数									104,000	3,840,000

平成27年度サイエンスメンター制度研究一覧表

(学年は平成27年4月現在)

NO.	テーマ	名前	高校名	学年	分野	メンター	メンター所属
1	散開星団の stellar stream を求めて	大原 武士	國學院大學栃木高等学校	2年	天文	長谷川 隆	県立ぐんま天文台 主幹 (観測普及研究員)
2	クラゲ行動メカニズムの探求～クラゲを用いた、刺胞予防クリームの開発と学習の発見～	重松 夏帆	愛媛県立長浜高等学校	2年	生物	高田 裕美	愛媛大学大学院 理工学研究科 准教授
		山本 美歩		2年			
3	物理の視点でものをみる	月森 綾乃	神奈川県立神奈川総合高等学校	2年	物理	波田野 彰	元東京大学教授
4	濃淡電池での水溶液の違いによる電圧発生の違い	大野 さくら	岡山県立倉敷天城高等学校	1年	化学	富永 敏弘	元岡山理科大学 工学部 バイオ・応用化学科 教授
						高原 周一	岡山理科大学 理学部 化学科 准教授
5	cis-DME の高純度結晶化とそのバイオアッセイ	遠山 大樹	茨城県立並木中等教育学校	5年 (2年)	生物、化学	藤井 義晴	東京農工大学大学院 工学研究科 教授
6	炎色反応を利用したロウソクの炎への着色	安次富 真央	東京都立戸山高高等学校	2年	化学	清野 肇	芝浦工業大学 工学部 応用化学科 教授
7	種類の異なるポリフェノール定量のための呈色反応	安藤 有菜	東京都立戸山高高等学校	2年	化学	上野 聡	東京工科大学 工学部 応用化学科 講師
8	ヘキサシアニド鉄(Ⅲ) 酸カリウムの単結晶作成について	香取 拓馬	東京都立戸山高高等学校	2年	化学	三宅 亮介	お茶の水女子大学 大学院人間文化創成科学研究科 助教
9	微生物燃料電池	佐藤 勇太	東京都立戸山高高等学校	2年	化学	松井 徹	東京工科大学 工学部 応用生物学科 教授
10	金属樹の析出と樹状の規則性の発見	小林 千騎	東京都立戸山高高等学校	2年	化学	高橋 昌男	東京工科大学 工学部 応用化学科 教授
11	ジアゾカップリングによるフォトクロミズム性をもつアゾ化合物の合成	北野 秀幸	東京都立戸山高高等学校	2年	化学	山下 俊	東京工科大学 工学部 応用化学科 教授
12	農薬による <i>Daphnia</i> 2種への慢性影響	森永 康寛	東京都立戸山高高等学校	2年	生物	坂本 正樹	富山県立大学 工学部 環境工学科 講師
13	健康寿命延伸を志向した身体への意識を向上させる教育プログラム	折口 葵	静岡県立科学技術高等学校	2年	生物	跡見 順子	東京農工大学客員教授 東京大学名誉教授
						清水 美穂	東京農工大学 准教授
14	海洋性細菌のヨウ素酸イオン還元活性	西岡 心	国立奈良工業高等専門学校	3年	生物	高井 研	(独)海洋研究開発機構 深海・地殻内生物圏研究分野 分野長
15	肉眼での夜空の明るさ観測	右田 亜朗	海城中学高等学校	2年	天文	渡部 潤一	国立天文台副台長
16	新宿区おとめ山公園の湧水とその周辺の地下水に関する研究	清水 彬光	海城中学高等学校	2年	地学	松山 洋	首都大学東京 都市環境学部地理環境コース 都市環境科科学研究科 教授
17	南極の夜空の明るさ	廣木 颯太郎	海城中学高等学校	2年	地学	渡部 潤一	国立天文台副台長
18	水・磁石・反磁性と水の蒸発量の関係	吉田 蒼泉	文京学院大学女子高等学校	2年	物理	田中 潔	成蹊大学 理工学部 共通基礎学科 教授
		岡部 真子		2年	物理		
19	流星の分光観測による熱圏・電離層の観測	鈴木 湧平	宮城県古川黎明高等学校	2年	天文	山本 真行	高知工科大学 システム工学群 教授

平成 27 年度立方体地球出前講義開催一覧表

No.	日付	実施機関	対象	人数	講師（敬称略）
1	5/21	秋田県立秋田中央高等学校	1 年生	241	藤田 貢崇
2	6/6	田園調布学園中等部	1～3 年生	20	森 厚
3	6/12	八尾市立大正北小学校	4～6 年生	26	根田 昌典
4	7/8	大阪電気通信大学	工学部生	40	小田巻 実
5	7/15	東京学芸大学附属国際中等教育学校	2 年生	112	森 厚
6	7/17	晃華学園中学校高等学校	中 1～高校 3 年生	50	木村 龍治
7	7/28	愛知産業大学三河中学校	1～3 年生	69	轡田 邦夫
8	7/31	セントヨゼフ女子中学校	1 年生	50	小田巻 実
9	8/25	静岡学園高等学校	2 年生	30	轡田 邦夫
10	9/7	大阪府立山田高等学校	2 年生	80	立花 義裕
11	9/18	徳島県立脇町高等学校	1～2 年生	420	酒井 敏
12	11/14	公益社団法人日本気象学会東北支部他 （第 6 回気象サイエンスカフェ東北）	市民	50	名越 利幸
13	12/17	文華女子中学校	1～3 年	25	松山 洋
14	12/21	愛媛県立高等学校教育研究会理科部会	理科教員	160	酒井 敏
15	1/22	奈良県十津川高等学校	1～2 年生	80	野口 尚史
16	2/16	筑波大学附属中学校	3 年生	24	市川 洋
17	3/8	新宿区立落合中学校	3 年生	80	藤田 貢崇

役員名簿

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

役職	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	現職 (専門分野)
会長	非常勤	大島 美恵子	平成 24 年 4 月 1 日	業務の議決 ・執行等	東北公益文科大学名誉教授 (生物化学)
常務理事	常勤	中村 健治	平成 24 年 4 月 1 日	会長補佐 日常業務 の執行等	公益財団法人日本科学協会常務理事 (公益法人業務)
理事	非常勤	今里 智晃	平成 24 年 4 月 1 日	業務の議決 ・執行等	広島大学名誉教授 (辞書学)
同	同	川口 春馬	平成 24 年 4 月 1 日	同	神奈川大学客員教授 慶應義塾大学名誉教授 (工学、応用化学、高分子合成)
同	同	木村 龍治	平成 24 年 4 月 1 日	同	放送大学客員教授 東京大学名誉教授 (気象、海洋、陸水学)
同	同	高橋 正征	平成 24 年 4 月 1 日	同	東京大学名誉教授 高知大学名誉教授 (生態学)
同	同	和崎 春日	平成 24 年 4 月 1 日	同	中部大学国際関係学部学部長・教授 (文化人類学)
監事	非常勤	坂本 眞輔	平成 24 年 4 月 1 日	業務執行 等の監査	元(財)日本モーターボート競走会 理事
同	同	西本 克己	平成 24 年 4 月 1 日	同	(株)東京ビー・エム・シー代表取締役 社長

評議員名簿

(平成28年3月31日現在)

役職	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	現職 (専門分野)
評議員	非常勤	梶 英輔	平成24年4月1日	決算の承認等	北里大学常任理事・名誉教授(薬学、医薬品化学)
同	同	門野 泉	平成24年4月1日	同	清泉女子大学名誉教授 (英国ルネッサンス演劇、比較演劇学)
同	同	竹内 啓	平成24年4月1日	同	東京大学名誉教授 明治学院大学名誉教授 (統計学、計量経済学、数理統計学、 日本経済論、近代社会論、科学技術論)
同	同	梅干野 晁	平成24年4月1日	同	放送大学教授 東京工業大学名誉教授 (都市建築環境工学)
同	同	山田 卓三	平成24年4月1日	同	兵庫教育大学名誉教授 名古屋芸術大学名誉教授 (生物学)
同	同	渡邊 雄一郎	平成24年4月1日	同	東京大学大学院教授 (生物学・分子生物学、農学・植物病理学)

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成28年6月

公益財団法人 日本科学協会

前記のとおり相違ありません。

平成28年 5月13日

公益財団法人 日本科学協会
代表理事（会長） 大島 美恵子

平成27年度事業報告は、法令及び定款に従い、本会の状況を正しく示しているものと認めます。

理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

平成28年 5月20日

公益財団法人 日本科学協会

監事 坂本 眞輔 印

監事 西本 克己 印